

第 34 回
日本女性医学学会学術集会
プログラム・要旨集

メインテーマ
—女性の一生を診る—

会 期：2019 年 11 月 2 日（土）・3 日（日・祝）

会 場：ヒルトン福岡シーホーク

〒 810-8650 福岡県福岡市中央区地行浜 2 丁目 2-3

TEL：092-844-8111

※学会参加受付は 1F です

会 長：加藤 聖子

（九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学 教授）

主催事務局：九州大学医学部婦人科学産科学教室

〒 812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1

TEL：092-642-5395 FAX：092-642-5414

運営事務局：(株)MAコンベンションコンサルティング

〒 102-0083 千代田区麴町 4-7 麴町パークサイドビル 402

TEL：03-5275-1191 FAX：03-5275-1192 E-mail：jmwh34@macc.jp

第 34 回日本女性医学学会学術集会の開催にあたって

第 34 回日本女性医学学会学術集会

会長 加藤 聖子

(九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学 教授)



第 34 回日本女性医学学会学術集会を 2019 年 11 月 2 日（土）、3 日（日・祝）の 2 日間、ヒルトン福岡シーホークで開催させていただきます。

本学会は 2011 年に日本更年期医学会より名称変更され、更年期だけではなく思春期から老年期までの女性のトータルヘルスケアをテーマとする学会となりました。この流れを受け、今年の学術集会のテーマは「女性の一生を診る」とさせていただきます。様々な角度から女性の一生を考えるプログラムにしています。

特別講演は FIGO で分娩後の IUD 挿入活動に取り組んでおられる Dr. Anita Makins を英国よりお招きします（同時通訳あり）。招請講演は小児科医で参議院議員の自見はなこ先生にご依頼し、医師・国会議員の 2 つの立場から日本の女性医学を取り巻く現状について講演していただきます。

シンポジウムは 4 つ予定しています。シンポジウム 1 では指定難病である「総排泄腔遺残症」を取り上げます。この疾患は胎児診断や思春期以降の生殖機能の管理で産婦人科医が関与する必要がありますが、希少疾患のためあまり知られていません。疾患の概念や治療・管理法の現状、問題点を小児外科や泌尿器科の先生方とともに考えていきます。是非この機会にこの疾患についての理解を深めていただきたいと思います。シンポジウム 2 では、「リプロダクティブヘルス・ライツ」をテーマに、九州大学法医学教授の池田典昭先生に日本における性犯罪の現状を専門家の立場から講演していただいた後、アジアオセアニア産婦人科学会（AOFOG）からも演者をお招きし、日本産科婦人科学会（JSOG）も加えた 3 学会合同シンポジウムを予定しています（同時通訳あり）。シンポジウム 3 はいよいよ来年に迫った東京オリンピックに向けて、なでしこジャパンのチームドクターを務めた西別府病院の松田貴雄先生を中心に「女性アスリートの健康管理」を取り上げます。また今回もトップアスリートをお招きし体験談をお聞きする予定です。シンポジウム 4 では、「女性の心臓疾患の管理」をテーマに産科が関与する胎児診断、心臓外科・小児科・循環器内科による小児期から成人期における管理、そして再び産科が関与する妊娠中母体管理という移行期医療の視点から考えていきます。

教育講演は林克彦先生に「生殖細胞」、諸隈誠一先生に「周産期管理」、田口智章先生に「移行期医療」、中野修治先生に「栄養管理」、柳瀬敏彦先生に「女性における男性ホルモン」、北園孝成先生に「久山町コホートから学ぶ生活習慣病管理」をテーマにそれぞれ講演していただき、ライフステージ順に女性のトータルヘルスケアを学べるようにしています。

学会指定プログラムでは武田卓先生に「思春期から老年期までの漢方治療」を講演していただきま

す。日本専門医機構共通講習では「感染対策」と「医療安全」を予定しております。モーニング・ラン
ション・イブニングセミナーも盛りだくさんです。一般演題も女性医学の広い範囲で300題近くのご
応募をいただきました。ありがとうございました。

会場近くには、福岡ヤフオク！ドームや昨年新たにオープンした大型ショッピングモールもありま
す。学会の時期は秋も深まり、水炊きやもつ鍋、新鮮な魚など博多の食材が美味しい季節です。近辺
の太宰府や柳川などは紅葉が美しく、観光も楽しんでいただけます。多数の皆様のご参加を心よりお
待ちしております。

第34回日本女性医学学会学術集会

メインテーマ「一女性の一生を診る」

会期：2019年11月2日（土）・3日（日・祝）

会場：ヒルトン福岡シーホーク

〒810-8650 福岡県福岡市中央区地行浜2丁目2-3

TEL：092-844-8111

会長：加藤 聖子（九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学 教授）

学術プログラム

会長講演

一女性の一生を診る

座長：東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座

大須賀 穰

演者：九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学

加藤 聖子

招請講演

女性医療職をとりまく今日の政策課題

座長：福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター

水沼 英樹

演者：参議院議員

自見はなこ

特別講演

PPIUD-A Global Opportunity to Address Unmet Need for Contraception

座長：大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学講座

木村 正

演者：Oxford University Hospitals NHS Trust, UK

Anita Makins

教育講演

1. 卵母細胞が長生きするしくみ～マウスの知見から～

座長：大分大学 産科婦人科

楢原 久司

演者：九州大学大学院医学研究院 ヒトゲノム幹細胞医学分野

林 克彦

2. 大気汚染と女性医学～周産期影響に着目して～

座長：宮崎大学医学部附属病院／宮崎大学発達泌尿生殖医学講座 産婦人科学分野

鮫島 浩

演者：九州大学大学院医学研究院 保健学部門

諸隈 誠一

3. 胎児診断から小児そして思春期・成人への移行期医療

座長：大阪府立病院機構 大阪母子医療センター

倉智 博久

演者：九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野

田口 智章

4. 栄養学から見た女性のがん予防—基礎研究から臨床応用へ—
 座長：鹿児島大学名誉教授 堂地 勉
 演者：中村学園大学大学院 栄養科学研究科 中野 修治
5. 女性におけるテストステロンの意義
 座長：東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻加齢医学講座 秋下 雅弘
 演者：医療法人社団誠和会牟田病院 柳瀬 敏彦
6. コホート研究から学ぶ脳卒中の予防と管理
 座長：群馬大学大学院 保健学研究科 林 邦彦
 演者：九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 北園 孝成

.....

シンポジウム

1. 総排泄腔遺残症管理への産婦人科の役割
 (周産期, 小児科, 小児外科, 泌尿器科, 産婦人科などの多職種連携)
 座長：東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 大須賀 穰
 九州大学病院 産科婦人科 江頭 活子
- 1) 周産期医療における総排泄腔遺残
 演者：九州大学病院 産科婦人科 城戸 咲
- 2) 総排泄腔遺残症診療における小児外科医の取り組み
 演者：新潟大学 小児外科学分野 木下 義晶
- 3) 総排泄腔遺残症・外反症の移行期医療
 演者：大阪府立病院機構大阪母子医療センター 位田 忍
- 4) 総排泄腔遺残症の長期的管理における多職種連携：泌尿器科医の役割
 演者：慶應義塾大学 泌尿器科学教室 浅沼 宏
2. [基調講演]「日本における性犯罪の現状」
 座長：慶應義塾大学名誉教授／内閣官房参与 吉村 泰典
 演者：九州大学大学院医学研究院 法医学分野 池田 典昭
- [Sexual Reproductive Health in Asia JMWH-JSOG-AOFOG Joint Symposium]
 座長：Oxford University Hospitals NHS Trust, UK Anita Makins
 九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学 加藤 聖子
- 1) 性暴力被害者診療における産婦人科医療の役割
 演者：阪南中央病院 産婦人科／性暴力救援センター・大阪 SACHICO 加藤 治子
- 2) 日本における貧困・暴力・予期せぬ妊娠の連鎖
 ～世界標準の性教育とリプロダクティブ・ヘルスケア・サービスの必要性～
 演者：女性クリニック We!TOYAMA／富山県議会議員 種部 恭子

3) Newer Approach to Combat Vaginal Dryness beyond Menopause

演者：Z. H. Sikder Women's Medical College, Bangladesh Shaikh Zinnat Ara Nasreen

パネリスト：Holy Family Red Crescent Medical College, Bangladesh Rowshan Ara Begum

3. 女性アスリートの健康管理 地域の育成現場を考える

座長：東京共済病院 久保田俊郎

愛知医科大学 産婦人科学講座 若槻 明彦

第1部

1) コーチング現場における女性アスリートサポート

演者：順天堂大学 スポーツ健康科学部 鯉川なつえ

2) 女性アスリートを栄養面から支えるための教育

演者：神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科 鈴木志保子

3) 女性アスリートの健康管理における睡眠とその問題点

演者：順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科・心血管睡眠呼吸医学講座 葛西 隆敏

4) 女性アスリートにおけるテストステロンの役割

～競技パフォーマンスや無月経に対する影響と評価法～

演者：順天堂大学 産婦人科学講座 北出 真理

5) 産婦人科医の関心があまり高くない中高生女子アスリートの未解決問題

演者：国立病院機構西別府病院 スポーツ医学センター 松田 貴雄

第2部

女性アスリート 川澄奈穂美

*川澄奈穂美選手は現役選手のため、変更になる可能性がございます。

(共催：ノーベルファーマ株式会社/あすか製薬株式会社)

4. 心臓疾患の移行期医療 (周産期—小児循環器—循環器内科—周産期)

座長：三重大学大学院医学系研究科 産科婦人科学教室 池田 智明

慶應義塾大学 産婦人科学教室 田中 守

1) 先天性心疾患の胎児診断の重要性～胎児期から始まる新生児期治療～

演者：福岡市立こども病院 胎児循環器科・産科 北代 祐三

2) 先天性心疾患外科手術と移行期医療

演者：自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児・先天性心臓血管外科

自治医科大学附属病院 成人先天性心疾患センター 河田 政明

3) 思春期・移行期の先天性心疾患女性患者

演者：兵庫県立こども病院 循環器内科 城戸佐知子

4) 先天性心疾患女性に対する妊娠前相談

演者：九州大学病院 総合周産期母子医療センター 日高 庸博

5) 先天性心疾患妊婦の管理

演者：国立循環器病研究センター 産婦人科

吉松 淳

学会賞受賞講演

女性のトータルヘルスケアを目指して

座長：愛知医科大学 産婦人科学講座

若槻 明彦

演者：大阪医科大学 産婦人科学教室

大道 正英

学会奨励賞受賞講演

座長：愛知医科大学 産婦人科学講座

若槻 明彦

- 1) 【基礎研究部門】 ホルモン補充療法におけるエストロゲンおよびプロゲステロゲンの動脈硬化発症リスクへの影響

演者：京都府立医科大学大学院 女性生涯医科学

伊藤 文武

- 2) 【臨床研究部門】 中高年女性の精神・身体症状の特性、および食品・栄養素がそれらに与える影響について

演者：東京医科歯科大学医学部附属病院 周産・女性診療科

廣瀬明日香

学会指定プログラム

思春期から老年期までの漢方治療

座長：東京歯科大学市川総合病院 産婦人科

高松 潔

演者：近畿大学 東洋医学研究所

武田 卓

専門医共通講習

1. 感染制御からみた婦人科診療（感染対策）

座長：大阪医科大学 産婦人科学教室

大道 正英

演者：九州大学病院 グローバル感染症センター

下野 信行

2. 医療安全の基本と最近の話題（医療安全）

座長：岐阜大学 産婦人科

森重健一郎

演者：九州大学病院 医療安全管理部／日本医療機能評価機構

後 信

モーニングセミナー

1. 過多月経におけるマイクロ波子宮内膜アブレーション（MEA）の実際と今後の展望

座長：帝京大学医学部附属溝口病院 産婦人科

西井 修

演者：国際医療福祉大学病院 産婦人科・リプロダクションセンター

柿沼 敏行

（共催：アルフレッサファーマ株式会社）

2. 低侵襲に行う手動真空吸引法（MVA）～クリニックにおけるこれからの経営戦略～

座長：久留米大学 産婦人科学講座 吉里 俊幸

1) MVA の安全性と有用性～合併症の観点と技術の標準化～

演者：谷口病院 谷口 武

2) 産婦人科の処置や経腔手術の疼痛管理～簡易な傍頸管ブロック（PCB）とその注意事項～

演者：さのウイメンズクリニック 佐野 正敏

3) すべての人に低侵襲を！～PCB と MVA による安全で安心な人工妊娠中絶・流産手術～

演者：田園調布オリーブレディースクリニック 杉山 太郎

（共催：ウイメンズヘルス・ジャパン株式会社）

3. 更年期からのヘルスケアとアンチエイジング：プラセンタ療法の役割

座長：獨協医科大学 産科婦人科学 北澤 正文

演者：小池レディースクリニック 小池 浩司

（共催：株式会社日本生物製剤）

4. 婦人科クリニックにおける VEL（Vaginal Er：Smooth Laser）の有用性についての検討

座長：藤田医科大学病院 国際医療センター／山王メディカルセンター 女性医療センター

太田 博明

演者：佐々木レディースクリニック 田島紀和子

佐々木レディースクリニック 佐々木 淑

（共催：ハルテック株式会社/Fotona d.o.o.）

.....
ランチオンセミナー

1. 「エクオール含有食品」は安全か？

座長：九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学 加藤 聖子

1) 市販後五年間の有害事象報告の解析

演者：東京歯科大学市川総合病院 産婦人科 高松 潔

2) 乳癌・子宮体癌リスクに対する基礎検討

演者：九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学 加藤 聖子

（共催：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部）

2. 女性の下腹部痛マネジメント～月経困難症と消化器症状を含めて～

座長：聖路加国際病院 百枝 幹雄

演者：東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 平池 修

（共催：持田製薬株式会社）

3. 生殖ライフサイクルから少子化を考える―「魅力」、妊孕性、健康との関わり―

座長：独立行政法人東京山手メディカルセンター

矢野 哲

演者：大分大学 産科婦人科学

楢原 久司

(共催：株式会社資生堂／富士製薬工業株式会社)

4. HRT の始め方、続け方、止め方～臨床現場の疑問に答える～

座長：東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 女性健康医学講座

寺内 公一

演者：飯田橋レディースクリニック

岡野 浩哉

(共催：久光製薬株式会社)

5. 妊娠を目指した子宮腺筋症の管理～漢方治療による炎症制御の視点～

座長：東京医科大学 産科婦人科学教室

西 洋孝

演者：東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻産婦人科学講座

永松 健

(共催：株式会社ツムラ)

6. 婦人科領域における鉄欠乏性貧血の重要性

座長：久留米大学 産科婦人科学教室

牛嶋 公生

演者：北海道赤十字血液センター 事業推進二部

生田 克哉

慶應義塾大学 産婦人科学教室

阪埜 浩司

(共催：ゼリア新薬工業株式会社)

7. GSM, 見ているようで見えていなかった古くて新しい疾患

座長：大阪市立大学大学院医学研究科 女性生涯医学講座

古山 将康

演者：女性医療クリニック LUNA 心斎橋

大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学

二宮 典子

(共催：DKSH ジャパン株式会社)

8. 更年期障害におけるヒト胎盤抽出物の可能性 part 3

座長：医療法人社団厚生会川口ケアセンター

可世木久幸

演者：田辺レディースクリニック

田辺 晃子

(共催：メルスモン製薬株式会社)

.....
イブニングセミナー

1. LEP 連続投与と女性の活躍推進

座長：東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座

大須賀 穰

1) LEP 連続投与と女性の健康活躍推進をエビデンスからみる

演者：東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座

平池 修

2) 女性の健康と活躍を推進するために—LEP 連続投与製剤の活用—

演者：医療法人社団ウィミンズ・ウェルネス 女性ライフクリニック銀座・新宿 対馬ルリ子
(共催：バイエル薬品株式会社)

2. 乳類・MBPによる女性のフレイル対策～生活機能維持のために～

座長：野崎ウイメンズクリニック 野崎 雅裕
演者：藤田医科大学病院 国際医療センター／山王メディカルセンター 女性医療センター
太田 博明
(共催：雪印メグミルク株式会社)

第4回産科婦人科医のための乳がん検診参画に向けての講習会

(九州産婦人科乳腺医学会第6回学術集会)

挨拶：日本産婦人科医会 常務理事 鈴木 光明
座長：日本産婦人科医会 がん対策委員会 委員 大村 峯夫

1) 妊娠関連乳癌～妊娠期乳房超音波検診による早期発見をめざして～

演者：坂井市立三国病院 産婦人科 加藤 栄一

2) マンモグラフィ読影のコツ！

演者：川崎医科大学 乳腺甲状腺外科 野村 長久

3) 超音波検査による乳癌検診に向けて

演者：公立学校共済組合四国中央病院 健康管理科 濱田 信一
(共催：公益社団法人日本産婦人科医会／一般社団法人日本産婦人科乳腺医学会九州支部)

NPO法人HAP企画 ECP(緊急避妊ピル)について考えるセッション

～ECP(緊急避妊ピル)の流通・適正使用のあり方について、正しい情報を共有する～

座長：野崎ウイメンズクリニック／NPO法人HAP 野崎 雅裕
ケイ薬局／NPO法人HAP 宮原富士子

1) はじめに 本シンポジウムの主旨について

演者：野崎ウイメンズクリニック／NPO法人HAP 野崎 雅裕

2) ECPを巡って、今、何が起きているか

演者：日本家族計画協会／家族計画研究センター 北村 邦夫

3) ECPをヘルスケアの伴走者との接点に

演者：ひまわりレディースクリニック 植田 啓

4) ECPを実際に土日診療で扱う現場の医師のジレンマ

演者：矢迫医院 矢迫 正幸

- 5) ECP の流通に関して現場の第一線薬剤師（かかりつけ薬剤師）のジレンマ、
医薬品流通の仕組み（処方箋医薬品 OTC 医薬品, BPC 医薬品 他, 解説含）

演者：ケイ薬局／NPO 法人 HAP

宮原富士子

福岡県産婦人科医会 HPVV フォーラム

「子宮頸がんワクチンを考える—公開フォーラム福岡—」

開会：福岡県産婦人科医会 副会長

深川 良二

挨拶：福岡県産婦人科医会 会長

平川 俊夫

座長：久留米大学 産科婦人科学教室 主任教授／福岡産科婦人科学会 会長

牛嶋 公生

福岡県産婦人科医会 副会長

濱口 欣也

- 1) 知っておくべき子宮頸がんのこと

演者：産業医科大学 産婦人科

吉野 潔

- 2) HPV ワクチンの積極的勧奨差し控えの弊害を低減するために求められること

演者：大阪大学 産婦人科

上田 豊

- 3) HPV ワクチンの有害事象を考える

演者：福岡看護大学基礎・基礎看護部門基礎・専門基礎分野

福岡歯科大学医科歯科総合病院予防接種センター

岡田 賢司

- 4) 子宮頸がんワクチン副反応症例・実情について（仮）

演者：九州大学 麻酔科

前田 愛子

- 5) 自見はなこ先生よりビデオメッセージ

演者：参議院議員

自見はなこ

- 6) 福岡県立大学看護学部学生ディスカッション

監修：福岡県立大学 看護学部

松浦 賢長

司会・進行：大阪大学 産婦人科

上田 豊

（共催：福岡県産婦人科医会）

一般演題（口演・ポスター）

ビジネスミーティング・総懇親会

2019 年度第 1 回理事会	11 月 2 日（土）	7：00～8：00	3F	ボードルーム
優秀演題賞選考委員会	11 月 2 日（土）	11：00～11：50	1F	檜
社員総会	11 月 2 日（土）	18：10～19：10	第 1 会場	
			1F	アルゴス E・F
総懇親会	11 月 2 日（土）	19：15～20：45	1F	アルゴス A・B
臨時理事会	11 月 3 日（日・祝）	7：00～8：00	3F	ボードルーム

第 30 回産婦人科骨粗鬆症研究会

本会は、「産婦人科領域における Ca 代謝・骨代謝に関する研究の進歩・発展」を目的に 1990 年より開始された。第 23 回（2012 年）から再編成され、久保田俊郎を代表世話人とし日本女性医学学会学術集会中にシンポジウム形式で開催され、第 29 回（2018 年）まで継続している。

開会の挨拶

東京共済病院 久保田俊郎

1. アンケート調査結果報告

演者：牧田産婦人科医院 牧田 和也

2. 特別講演

「骨粗鬆症治療温故知新」

座長：新潟市民病院 倉林 工

演者：国家公務員共済組合連合会浜の町病院 馬渡 太郎

抄録：骨粗鬆症は、疾患としての認知度が上がり、骨吸収抑制剤と骨形成促進剤を含む多くの治療薬物が臨床応用され、大きく発展した分野のひとつである。しかしながら、その診断、治療薬物の選択と治療期間、治療目標など、多くの問題が依然として未解決であり、薬物治療は開始されても 1 年で約半数が止めてしまうことが報告されている。本講演では、現在の骨粗鬆症治療の現状をふまえ、評価のありかた、ビタミン D 欠乏、薬物治療については、第一選択であるビスホスホネートとデノスマブ、そして、骨形成促進剤であるテリパラチドとロモソズマブを中心に考察する。

3. ワークショップ

「女性の内分泌療法と骨管理」

座長：飯田橋レディースクリニック 岡野 浩哉

東京医科歯科大学 寺内 公一

・オーバビュー 横浜労災病院 茶木 修

・症例提示

【1】 AI 療法・TAM 療法

演者：手稲溪仁会病院 藤野敬史

【2】 GnRH 療法・黄体ホルモン療法

演者：徳島大学 安井敏之

【3】 OC/LEP 療法

演者：弘前大学 樋口 毅

抄録：産婦人科骨粗鬆症研究会では産婦人科の立場から、骨粗鬆症に関する話題提供や研究報告を行ってきましたが、今回で30回目の開催に至りました。第1回の研究会が開催された30年前でも、閉経後に急激な骨量減少が生じること、骨代謝にエストロゲンが大きく関与することが知られており、また当時はエストロゲン以外に骨密度を有意に増加させる薬剤がなかったことから、産婦人科においても骨粗鬆症を理解し、診断・治療を行うことは極めて重要とされていました。現在では骨密度を増加させ、骨折を抑制する薬剤が多数開発されて臨床利用されていますが、女性の健康管理を担う産婦人科医がこの分野において重要な役割を持つことは変わっていません。

今回の研究会では特別講演を浜の町病院・整形外科の馬渡太郎先生をお招きし、ビスホスホネートに関する基本的な使い方や副作用対策について実践的な解説をしていただきます。産婦人科ではエストロゲン補充療法を中心に考える傾向がありますが、他の薬剤、中でも骨密度増加効果、骨折抑制効果が高く、骨粗鬆症治療の大きな柱の一つであるビスホスホネートを正しく理解し、使用していくことも非常に重要といえます。今回の講演で最新の知識を学び、各先生方の臨床や研究に活かしてください。

ワークショップのテーマは「女性の内分泌療法と骨管理」です。内分泌は産婦人科の基本であると同時に臨床上の特徴の一つです。エストロゲンが骨代謝に深くかかわることから、内分泌療法を行う際には骨の管理も重要です。今回扱う内分泌療法は、①乳がん治療における Aromatase Inhibitor (AI) ならびに Tamoxifen 療法、②子宮筋腫や内膜症に対する GnRH 療法やジェノゲストに代表される黄体ホルモン療法、③月経困難症や内膜症、避妊に用いる OC/LEP 療法です。それぞれの内分泌療法と骨代謝・骨粗鬆症に関する基本的な考え方や具体的な骨管理につき提案します。

ウイメンズヘルスに興味をお持ちの産婦人科の先生方は、是非この機会に骨粗鬆症に関する最新の知識を吸収して、ご自身の臨床の場にフィードバックしていただければ幸いです。

閉会の挨拶

交通案内図

会場：ヒルトン福岡シーホーク

〒 810-8650 福岡県福岡市中央区地行浜 2 丁目 2-3 TEL : 092-844-8111



【福岡空港から】

■地下鉄■ 福岡空港駅から空港線（西新・姪浜方面）乗車→唐人町駅または西新駅にて下車
→唐人町駅・西新駅から会場へは徒歩約 19 分・タクシー約 6 分・バス約 6 分

■タクシー■ 福岡都市高速道路を経由した場合、乗車時間 約 20 分

【博多駅から】

■地下鉄■ 博多駅から空港線（西新・姪浜方面）乗車→唐人町駅または西新駅にて下車
→唐人町駅・西新駅から会場へは徒歩約 19 分・タクシー約 6 分・バス約 6 分

■バス■ バス停「博多バスターミナル」6 番乗り場から【行き先番号 306：福岡タワー（TNC 会館）、藤崎、藤崎・金武営業所】に乗車→ヒルトン福岡シーホーク前バス停下車 徒歩約 1 分

■タクシー■ 乗車時間 約 15～20 分

【天神駅から】

■地下鉄■ 天神駅から空港線（西新・姪浜方面）乗車→唐人町駅または西新駅にて下車
→唐人町駅・西新駅から会場へは徒歩約 19 分・タクシー約 6 分・バス約 6 分

■バス■ バス停「天神バスターミナル前」から【行き先番号 W1：福岡タワー（TNC 会館）】に乗車→ヒルトン福岡シーホーク前バス停下車 徒歩約 1 分

■タクシー■ 乗車時間 約 10～15 分

学会専用シャトルバス運行のご案内

日程：11月2日（土）・11月3日（日・祝）

区間：地下鉄唐人町駅 ～ ヒルトン福岡シーホーク（所要時間 約15分）

地下鉄唐人町駅→ヒルトン福岡シーホーク			ヒルトン福岡シーホーク→地下鉄唐人町駅	
日付	時間帯	運行間隔	時間帯	運行間隔
11月2日 （土）	7：30～9：30	15分間隔	10：15～16：15	30分間隔 （毎時15分・45分）
	9：30～15：30	30分間隔 （毎時00分・30分）	16：15～18：00	15分間隔
			20：30～21：30	15分間隔
日付	時間帯	運行間隔	時間帯	運行間隔
11月3日 （日・祝）	7：00～9：30	15分間隔	10：15～15：15	30分間隔 （毎時15分・45分）
	9：30～12：30	30分間隔 （毎時00分・30分）	15：15～18：00	15分間隔

※各時間帯大型バス1台で運行予定です。

※時間帯により、混雑が予想されます。状況によりバスにご乗車できないこともございます。予めご了承ください。

※乗車の際は、安全上、スタッフの指示に従っていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

※所要時間は目安となります。当日の交通状況により変動いたします。



ヒルトン福岡シーホーク シャトルバス運行時刻表

Hilton Fukuoka Sea Hawk Complimentary Shuttle Bus Timetable

土・日・祝日のみ運行
Saturdays, Sundays, National Holidays only

ヒルトン福岡シーホーク 西口団体口 発 地下鉄唐人町駅 4 番出口 行

From Hilton Fukuoka Sea Hawk (Group Entrance) to Subway Tohjinmachi Exit 4



時 / hr.	分 / min.	時 / hr.	分 / min.
10	00 20 40	15	00 20 40
11	00 20 40	16	00 20 40
12	00 20 40	17	00 20 40
13	00 20 40	18	00 20 40
14	00 20 40	19	00

地下鉄唐人町駅 4 番出口 発 ヒルトン福岡シーホーク 西口団体口 行

From Subway Tohjinmachi Exit 4 to Hilton Fukuoka Sea Hawk (Group Entrance)



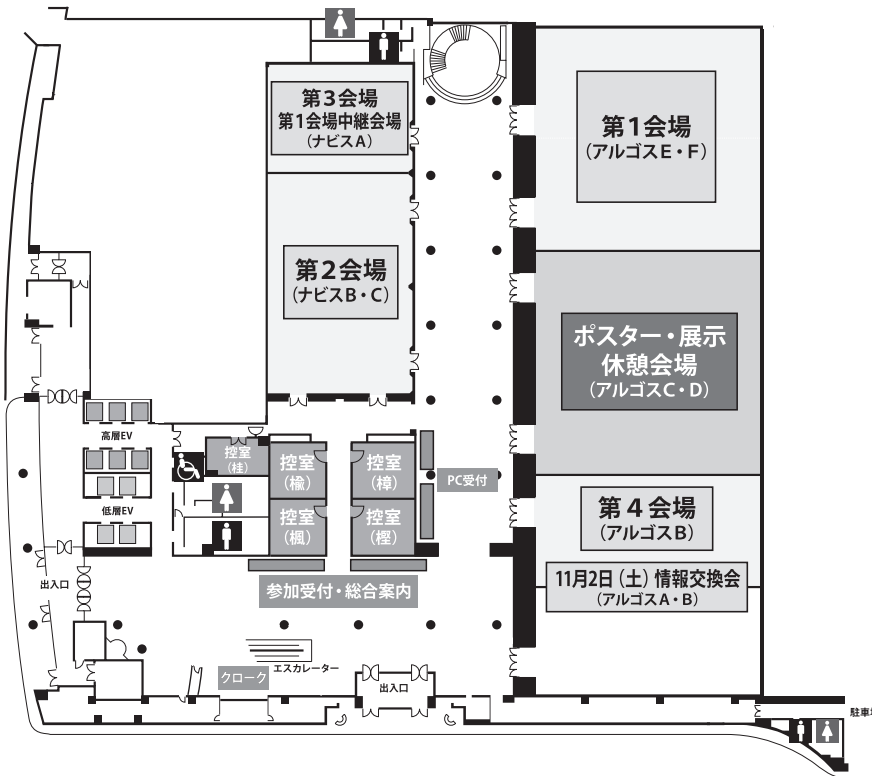
時 / hr.	分 / min.	時 / hr.	分 / min.
10	10 30 50	15	10 30 50
11	10 30 50	16	10 30 50
12	10 30 50	17	10 30 50
13	10 30 50	18	10 30 50
14	10 30 50		

・道路状況によりダイヤに乱れが生じる場合があります。・道路状況で乗降場所が多少移動する恐れがあります。
・満員となった場合は次の便をお待ちいただく場合があります。・途中下車は出来ません。

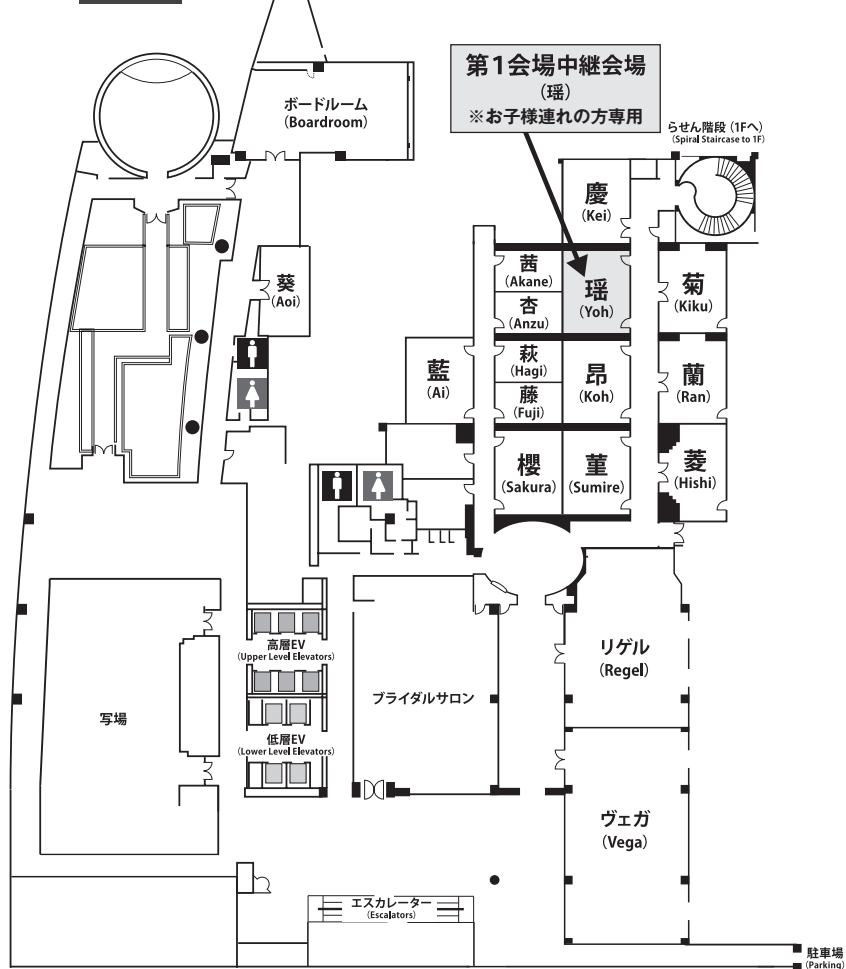
・The timetable may vary slightly depending on the traffic conditions ・The timetable and the boarding point may vary slightly depending on the traffic conditions.
・You may have to wait for the next bus when it's full. ・There are no stopovers permitted on this shuttle bus.

会場案内図

1F



3F



参加者へのお知らせ

I. 受付・参加費

1. 総合受付（ヒルトン福岡シーホーク 1F）
第1日 11月2日（土）…………… 7：30～19：00
第2日 11月3日（日・祝）……… 7：30～17：00

2. 参加費

	オンライン事前決済 【9/10（火）～10/30（水）】	当日支払 【11/2（土）・11/3（日・祝）】
医師（会員・非会員）	15,000円	17,000円
企業（会員・非会員）	20,000円	20,000円
メディカルスタッフ他 （薬剤師・看護師・技師など）	8,000円	8,000円
初期研修医 医学部学生	—	無料 （受付にて学生証をご提示ください。）
11/2（土）総懇親会	—	無料

※参加費は、会員は消費税対象外、非会員は消費税込みの金額です。

【参加費のお支払い方法】

以下の方法で、お手続きをお願いいたします。

(1) 事前決済

- ・学術集会ホームページより、事前決済期間内に、参加者情報のご登録とお支払い手続きをお願いいたします。
- ・事前決済での支払方法は、クレジットカードのみとなります。
- ・お手続き完了後、QRコード付の参加証引換券をメールでお送りいたします。
- ・当日は、必ずQRコード（参加証引換券）を印刷して受付にお持ちください。

(2) 当日支払

- ・学会場の参加受付で、参加登録用紙にご記入ください。
- ・各窓口で参加登録用紙を提出し、クレジットカードまたは現金にて、参加費をお支払いください。

3. プログラム・要旨集は、会員に事前送付いたします。当日必ずご持参ください。
当日購入の場合は1冊2,000円です。数に限りがございますのでご了承ください。

参加者へのご注意

- ※e医学会カード（UMINカード）をご持参ください。
- 日本産科婦人科学会 専門医研修出席証明、また日本専門医機構単位の登録には、e医学会カード（UMINカード）をご使用いただきます。

日本産科婦人科学会専門医研修出席証明用

日本専門医機構単位の登録用



[e医学学会カード未受取・お忘れ等でお持ちでない方]
運転免許証等でご本人確認のうえ、登録を行います。

4. 日本産科婦人科学会 専門医研修出席証明、日本産婦人科医会研修参加証について
各窓口にて受付を行います。
①日本産科婦人科学会会員の方は、研修出席証明の単位が付与されます。(e医学学会カード受付)
※日本産科婦人科学会専門医研修出席証明には、e医学学会カードを忘れずにお持ちください。
②日本産婦人科医会会員の方は、研修参加証(1日1枚)が発行されます。
5. 日本薬剤師研修センターの認定シールが発行されます。11月2日(3単位)、11月3日(3単位)
その日ごとに受付でご記帳後、参加証持参のうえ、お受取りください。
配布時間、配布場所に関しては当日受付にてご案内いたします。
受付で確認ののち、薬剤師登録番号をお手元に持ち、シール受付でお受取りください。
当日薬剤師登録番号がわからない方はお渡しできませんので、ご了承ください。
6. 日本専門医機構 単位付与講習について
日本専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始の10分前から講習参加受付を開始します。開始後10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、単位付与はされません。ご了承ください。
※11月2日(土)16:00～シンポジウム2に関してのみ退出時に単位付与を行う予定ですのでご注意ください。
【産婦人科領域講習について】
 - ・e医学学会カードで参加登録を行います。
 - ・ご出席の先生はご自身の責任でe医学学会カードで参加登録を行ってください。
 - ・各講習会場でe医学学会カードのバーコードを読み取ることで参加登録を行います。**【共通講習について】**
 - ・e医学学会カードで参加登録を行います。
 - ・e医学学会カードをお持ちでない方は、受講証明書をお渡しいたしますので対象セッション会場の専用受付にお越しください。※日本産科婦人科学会会員でe医学学会カードをお忘れの方は運転免許証等でご本人確認のうえ、登録を行います。
※同一時間帯の複数のプログラムの単位の取得はできません。

日本専門医機構 単位付与講習一覧（予定）

11月2日（土）

8：30～ 10：30	第1会場 (1F「アルゴス E・F」)	シンポジウム 1	「総排泄腔遺残症管理への産婦人科の役割（周産期, 小児科, 小児外科, 泌尿器科, 産婦人科などの多職種連携）」	産婦人科領域講習
14：50～ 15：50	第1会場 (1F「アルゴス E・F」)	専門医共通講習 1	「感染対策」	共通講習 (感染対策)
16：00～ 18：00	※ 第1会場 (1F「アルゴス E・F」)	シンポジウム 2	「日本における性犯罪の現状」 「Sexual Reproductive Health in Asia JMWH-JSOG-AOFOG Joint Symposium」	産婦人科領域講習

※シンポジウム 2 に限り 17：30 以降の退出時に単位付与を行います。

11月3日（日・祝）

10：40～ 11：40	第1会場 (1F「アルゴス E・F」)	専門医共通講習 2	「医療安全」	共通講習 (医療安全)
14：00～ 16：00	第1会場 (1F「アルゴス E・F」)	シンポジウム 3	「女性アスリートの健康管理 地域の育成現場を考える」	産婦人科領域講習
14：00～ 16：00	第4会場 (1F「アルゴス B」)	シンポジウム 4	「心臓疾患の移行期医療（周産期—小児循環器—循環器内科—周産期）」	産婦人科領域講習

7. 日本医師会生涯教育講座一覧

・福岡県医師会員の先生

学会参加受付後、「福岡県医師会 生涯教育受付」で申請してください。（1日1回）

・福岡県医師会員ではない先生

学会参加証（名札）下部の学会参加証明書にて、各都道府県医師会にご自身で申請してください。

11月2日（土）

申請セッション：教育講演 1, 教育講演 2, 教育講演 3
カリキュラムコード (0, 71, 72 合計 1.5 単位)

11月3日（日・祝）

申請セッション：教育講演 4, 教育講演 5, 教育講演 6, シンポジウム 4
カリキュラムコード (82, 0, 74, 10 合計 3.5 単位)

8. 総懇親会

日時：11月2日（土）19：15～20：45

会場：ヒルトン福岡シーホーク 1F アルゴス A・B

※参加費は無料です。多数のご参加をお待ちしております。

9. 講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。ご協力いただきますようお願いいたします。

II. 口演座長の方へ

※口演座長受付はありません。

- ・ご担当のセッション開始予定時刻の15分前までに、会場内次座長席に必ずご着席ください。
- ・プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

III. 口演演者の方へ

※参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の30分前までに、PC受付を行ってください。

- ・ご発表セッション開始10分前までに、会場内次演者席に必ずご着席ください。

■講演時間

- ・一般演題口演：発表5分、質疑2分
- ・優秀演題賞候補：発表7分、質疑3分
- ・その他：事前にご案内したとおり、各座長の指示に従ってください。
- ・時間が押しますので、発表時間は厳守ください。スムーズな進行にご協力をお願いいたします。

■PC発表に際してのお願い

1. 発表方法に関しまして

- (1) 発表形式は、口頭によるPC発表です。
スライドやビデオは使用できませんので、ご注意ください。
- (2) 会場へは、1. USBメモリ、2. CD-R、3. パソコン本体、以上1~3いずれかの形で発表データをお持ち込みください。
- (3) 講演開始30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。
- (4) PowerPointの「発表者ツール」機能は使用できません。
- (5) PC受付のパソコンは台数が限られております。
受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮ください。
学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてから学会場へお越しください。

2. USBメモリ、またはCD-R（RW不可）をお持ち込みの方への注意事項

- (1) ソフトは、以下のものをご使用ください。
Windows版PowerPoint2010/2013/2016（Windows7）
※Macをご使用の方は、PCをお持ち込みください。
※iPad等タブレットPCはご使用できません。
※動画ファイルをご使用の方は、PCをお持ち込みください。
- (2) フォントはOS標準のもののみご使用ください。
- (3) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (4) 画面の解像度は、XGA（1024×768、4：3）をお願いいたします。
- (5) CD-R（RW不可）への書き込みは、ISO9660方式をお使いください。
※パケット方式ですと、会場PCで読み込めない恐れがあります。

3. ノートPCをお持ち込みの方への注意事項

- (1) バックアップとして、必ずメディアもご持参ください。

- (2) 会場スピーカーに音声は流せません。
- (3) 画面の解像度は、XGA (1024 × 768, 4:3) でお願いいたします。
- (4) PC 受付の液晶モニターに接続し、映像の出力チェックを行ってください。
※ PC の機種や OS によって、出力設定方法が異なります。
- (5) プロジェクターとの接続ケーブル端子は、ミニ Dsub_15 ピンです。
PC によっては専用のコネクタが必要となりますので、必ずお持ちください。
※特に VAIO, MacBook 等小型 PC は、別途付属コネクタが必要な場合がありますので、くれぐれもご注意ください。
- (6) スクリーンセーバー、省電力設定は事前に解除ください。
- (7) コンセント用電源アダプタを必ずご持参ください。
※内臓バッテリー駆動ですと、ご発表中に映像が切れる恐れがあります。

IV. ポスター演者の方へ

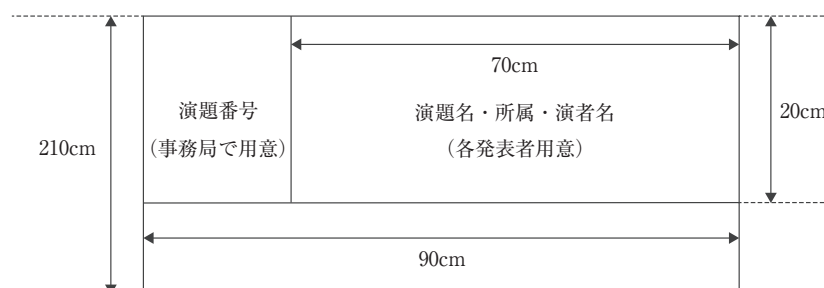
日程	演題番号	会場	掲示時間	閲覧時間	フリー ディスカッション	撤去時間
11月2日 (土)	P-001～ P-102	ポスター会場 (1F アルゴスC・D)	8:00～10:30	10:30～11:40 12:10～18:25	11:40～12:10	18:25～18:55
11月3日 (日・祝)	P-103～ P-197			10:30～11:40 12:10～16:00		16:00～17:40

- ・参加受付終了後（ポスター受付はございません）、各ポスター会場所定の位置にポスターを掲示してください。
- ・掲示及び撤去等の時間は、上記の通りです。
- ・フリーディスカッションの時間帯は、ご自身のポスターの前に待機し、閲覧者とフリーディスカッションをお願いいたします。（今回は個別のポスター発表はございません。）
- ・時間内に撤去されないポスターは処分します。処分ご希望の方も必ずポスターをパネルから外し、付近の床にまとめておいてください。

★ポスター掲示要領

パネルの有効部分は縦 210cm × 横 90cm です。演題名、所属、演者名は縦 20cm × 横 70cm の枠内におさめてください（パネル略図参照）。演題番号は事務局で用意いたします。パネルへの掲示固定には会場に用意した画鋲をご使用ください。

<パネル略図>



V. ランチョンセミナーについて

ランチョンセミナーはチケット制です。1F「ランチョンセミナーチケット配布デスク（参加受付付近）」にてチケットをお受け取りのうえ、各セミナー会場へお越しください。

《チケット配布時間》

11月2日（土） 7：30～12：00

11月3日（日・祝）7：30～12：00

※おひとり1日1枚、当日開催分のみの配布、チケットは無くなり次第配布終了となります。

※チケット配布終了時にチケットが余った場合は、各セミナー会場前でチケットを配布いたします。

VI. 託児所について

1. 会期中に学会参加者を対象として、託児所を開設いたします。ご利用は事前申込制です。（定員となり次第、締切とさせていただきます。）詳細は学術集会ホームページ「託児のご案内」をご覧ください。
2. 会期中、お子様連れの方専用の会場を3F「瑤」にてご準備しております。終日第1会場の中継をいたします。第1会場の日本専門医機構単位付与プログラムの中継もいたしますので、ご利用ください。なお、本会場ご利用の方はこちらの会場前で講習参加受付を行いますので、e医学会カードをご持参ください。

VII. 演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下の通りです。学術集会ホームページ「演題募集」を参照のうえ、開示スライド様式をダウンロードしてご利用ください。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。

2. 口演発表における開示方法

演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを呈示したうえで、利益相反状態の有無を述べます。

演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドを第1スライドとします。

＜利益相反状態にある場合のひな形＞

<p>第34回 日本女性医学学会 学術集会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名：○○ ○○ 所 属：△△△△ 産婦人科</p>						
<p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。</p> <table><tr><td>役員・顧問/寄付講座所属</td><td>○○製薬株式会社</td></tr><tr><td>講演料など</td><td>□□製薬株式会社</td></tr><tr><td>研究費/奨学寄付金</td><td>株式会社××ファーマ</td></tr></table>	役員・顧問/寄付講座所属	○○製薬株式会社	講演料など	□□製薬株式会社	研究費/奨学寄付金	株式会社××ファーマ
役員・顧問/寄付講座所属	○○製薬株式会社					
講演料など	□□製薬株式会社					
研究費/奨学寄付金	株式会社××ファーマ					

＜利益相反状態にない場合のひな形＞

<p>第34回 日本女性医学学会 学術集会 利益相反状態の開示</p> <p>筆頭演者氏名：○○ ○○ 所 属：△△△△産婦人科</p>
<p>私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。</p>

3. ポスター掲示における開示方法

口演発表に準じます。利益相反状態の有無に応じて上記のひな形に準じたものを印刷し、発表ポスターとともに掲示します。

※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は本学術集会ホームページからダウンロードできます。

※開示すべき利益相反状態は「日本女性医学学会雑誌」に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間に適用されます。

日本女性医学学会

専門医(専門資格)取得を検討中の方, 資格を更新される会員の皆様へ

学術集会への参加, 演題発表, 学会指定プログラムの出席は, 新規・更新申請時の研修単位として重要な要素となります。下記に重要なポイントをまとめましたので必ずご確認ください, 対応に不備がないようご注意ください。詳しくは本学会専門医(専門資格)制度規則および細則をご確認ください。

新規・更新共通

1. 単位加算について

学術集会中に加算できる単位は以下の通りです。新規申請の方と更新の方では加算できる単位が異なりますのでご注意ください。

	新規	更新
学術集会参加	10単位	10単位
筆頭演者として発表	5単位(1回/1学術集会)	5単位(1回/1学術集会)
共同演者として発表	-	2単位(1回/1学術集会)
学会指定プログラムに出席	- (出席することは可)	7単位

2. 参加証について

新規・更新申請時に、学術集会参加の証明として参加証のコピーの提出が求められます。会期後に紛失をした場合、再発行はできませんので、紛失しないよう大切に保管をお願いいたします。

3. 参加登録用紙について

学術集会参加の単位はご本人の参加証の提出により加算されますが、会員の皆様の単位管理の一助として、学会では参加者リストを作成し、単位登録を行っています。この登録は受付時にご提出いただく「参加登録用紙」を元に行いますので、必ずご提出をお願いいたします。

万が一参加証を紛失した場合、事務局に保管している参加登録用紙を確認することは可能ですが、事務局での確認はあくまでも補助対応です。参加証を紛失し、参加登録用紙もない場合、単位登録はできかねますのでご注意ください(学会は責任を負いません)。

更新のみ

4. 学会指定プログラムについて

学会指定プログラムに認定期間5年間の内2回以上出席することが更新の要件となります。認定期間中に必ず2回以上出席してください。

学会指定プログラムの前に半券のついた受講証明書が配布されます。半券に必要事項を記入のうえ、切り離してプログラム終了後に係員にご提出ください。この半券をもって単位登録をいたしますので、提出忘れのないようご注意ください。受講証明書は更新申請時に学会指定プログラム出席の証明としてコピーの提出が求められますので、紛失しないよう大切に保管をお願いいたします。受講証明書を紛失し、事務局でも半券がない場合、出席カウントおよび単位登録はできかねますのでご注意ください(学会は責任を負いません)。

第34回日本女性医学学会学術集会 日程表

第1日 11月2日(土) ヒルトン福岡シーホーク

	第1会場	第2会場	第3会場
	1F アルゴスE・F	1F ナビスB・C	1F ナビスA
7:00			
8:00	8:25~8:30 開会の辞		
9:00	8:30~10:30 シンポジウム1 〔総排泄腔遺残症管理への産婦人科の役割(周産期、小児科、小児外科、泌尿器科、産婦人科などの多職種連携)〕 座長:大須賀 稯 江頭 活子 演者:城戸 咲 木下 義晶 位田 忍 浅沼 宏	8:30~10:30 第30回産婦人科骨粗鬆症研究会 開会の挨拶 久保田俊郎 「アンケート調査結果報告」 牧田和也 特別講演「骨粗鬆症治療温故知新」 座長:倉林 工 演者:馬渡太郎 ワークショップ「女性の内分泌療法と骨管理」 座長:岡野浩哉 寺内公一 オーバービュー 茶木 修 症例提示 演者:藤野敬史 安井敏之 樋口 毅 閉会の挨拶 共催:産婦人科骨粗鬆症研究会/中外製薬株式会社	8:30~8:58 一般演題(口演) 〔骨盤臓器脱1〕 座長:佐々木浩 8:58~9:26 一般演題(口演) 〔骨盤臓器脱2〕 座長:西ヶ谷順子 9:26~9:54 一般演題(口演) 〔骨盤臓器脱3〕 座長:石谷 健 9:54~10:29 一般演題(口演) 〔治療〕 座長:五十嵐豪
10:00			
11:00	10:30~11:30 特別講演 〔PPIUD-A Global Opportunity to Address Unmet Need for Contraception〕 座長:木村 正 演者:Anita Makins		10:29~10:57 一般演題(口演) 〔悪性腫瘍・癌検診1〕 座長:澤田健二郎 10:57~11:25 一般演題(口演) 〔悪性腫瘍・癌検診2〕 座長:平池 修
12:00			
13:00	12:20~13:20 ランチョンセミナー1 〔エコール含有食品〕は安全か? 座長:加藤聖子 演者:高松 潔 加藤聖子 共催:大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部	12:20~13:20 ランチョンセミナー2 女性の下腹部痛マネジメント ~月経困難症と消化器症状を含めて~ 座長:百枝幹雄 演者:平池 修 共催:持田製薬株式会社	12:20~13:20 ランチョンセミナー3 生殖ライフサイクルから少子化を考える ~「魅力」、妊孕性、健康との関わり~ 座長:矢野 哲 演者:橋原久司 共催:株式会社資生堂/富士製薬工業株式会社
14:00	13:30~14:30 招請講演 〔女性医療職をとりまく今日の政策課題〕 座長:水沼英樹 演者:目見はなこ		
15:00	14:50~15:50 専門医共通講習1(感染対策) 〔感染制御からみた婦人科診療〕 座長:大道正英 演者:下野信行		【第1会場中継】 専門医共通講習1
16:00	※ 16:00~18:00 シンポジウム2 基調講演「日本における性犯罪の現状」 座長:吉村恭典 演者:池田典昭 〔Sexual Reproductive Health in Asia JMWHL-JSOG-AOFOG Joint Symposium〕 座長:Anita Makins 加藤聖子 演者:加藤治子 種部恭子 Shaikh Zinnat Ara Nasreen パネリスト:Rowshan Ara Begum	15:50~17:50 NPO法人HAP企画 ECP(緊急避妊ピル)について考えるセッション ~ECP(緊急避妊ピル)の流通・適正使用のあり方について、正しい情報を共有する~ 座長:野崎雅裕 宮原富士子 演者:野崎雅裕 北村邦夫 植田 啓 矢迫正幸 宮原富士子	16:30~17:00 教育講演1 〔卵母細胞が長生きするしくみ~マウスの知見から~〕 座長:橋原久司 演者:林 克彦 17:00~17:30 教育講演2 〔大気汚染と女性医学~周産期影響に着目して~〕 座長:殿島 浩 演者:諸隈誠一 17:30~18:00 教育講演3 〔胎児診断から小児そして思春期・成人への移行期医療〕 座長:倉智博久 演者:田口智章
17:00	※単位は退出時に付与。20頁参照。		
18:00	18:10~19:10 社員総会	17:50~19:10 イブニングセミナー1 〔LEP連続投与と女性の活躍推進〕 座長:大須賀 稯 〔LEP連続投与と女性の健康活躍推進をエビデンスからみる〕 演者:平池 修 〔女性の健康と活躍を推進するために~LEP連続投与製剤の活用~〕 演者:対馬ルリ子 共催:バイエル薬品株式会社	18:10~19:00 イブニングセミナー2 乳類・MBPによる女性のフレイル対策 ~生活機能維持のために~ 座長:野崎雅裕 演者:太田博明 共催:雪印メグミルク株式会社
19:00			
20:00			

日本専門医機構認定講習(予定)
 同時通訳あり

第4会場	ポスター会場	展示会場	中継会場	関連会議
1F アルゴスB	1F アルゴスC・D		3F 瑤(よう)	
				7:00
				7:00~8:00 第1回理事会 3F「ポートルーム」
				8:00
8:30~9:30 一般演題(口演) 「優秀演題賞候補1」 座長:矢野 哲 寺内公一	8:00~10:30 ポスター掲示		8:30~10:30 シンポジウム1	9:00
9:30~10:30 一般演題(口演) 「優秀演題賞候補2」 座長:森重健一郎 明樂重夫				10:00
10:30~10:51 一般演題(口演) 「周産期」座長:金井雄二				11:00
10:51~11:12 一般演題(口演) 「栄養」座長:千場直美	10:30~11:40 ポスター閲覧			11:00~11:50 優秀演題賞 選考委員会 1F「櫻」
11:12~11:40 一般演題(口演) 「OC・LEP」座長:西尾永司		8:30~18:30 企業展示	お子様連れの 方専用の 会場・第 一会場 中継	12:00
	11:40~12:10 フリーディス カッション			13:00
12:20~13:20 ランチョンセミナー4 HRTの始め方、続け方、止め方 ~臨床現場の疑問に答える~ 座長:寺内公一 演者:岡野浩哉 共催:久光製薬株式会社	「疫学」 P-001~P-009 「骨粗鬆症」 P-010~P-019 「HRT」 P-020~P-027 「更年期障害」 P-028~P-034 「月経異常」 P-035~P-056 「悪性腫瘍」 P-057~P-074 「癌検診」 P-075~P-078 「検査」 P-079~P-083 「治療」 P-084~P-102			14:00
				15:00
14:30~15:05 一般演題(口演) 「更年期」座長:橋本和法			14:50~15:50 専門医 共通講習1	15:00
15:05~15:40 一般演題(口演) 「HRT」座長:小川真里子	12:10~18:25 ポスター閲覧			16:00
15:40~16:15 一般演題(口演) 「骨粗鬆症」座長:牧田和也			※	16:00
16:15~16:43 一般演題(口演) 「月経異常1」座長:篠原康一			16:00~18:00 シンポジウム2	17:00
16:43~17:04 一般演題(口演) 「月経異常2」座長:高橋一広				18:00
				18:00
	18:25~18:55 ポスター撤去			19:00
				19:00
19:15~20:45 総懇親会 アルゴスA・B				20:00

第34回日本女性医学学会学術集会 日程表

第2日 11月3日(日・祝) ヒルトン福岡シーホーク

	第1会場 1F アルゴスE・F	第2会場 1F ナビスB・C	第3会場 1F ナビスA
7:00			
8:00	8:00~8:50 モーニングセミナー1 過多月経におけるマイクロ波子宮内膜 アブレーション(MEA)の実際と今後の展望 座長:西井 修 演者:柿沼敏行 共催:アルフレッサファーマ株式会社	8:00~8:50 モーニングセミナー2 低侵襲に行う手動真空吸引法(MVA) ~クリニックにおけるこれからの経営戦略~ 座長:吉里俊幸 演者:谷口 武 佐野正敏 杉山太郎 共催:ウィメンズヘルス・ジャパン株式会社	8:00~8:50 モーニングセミナー3 更年期からのヘルスケアとアンチエイジング: プラセンタ療法の役割 座長:北澤正文 演者:小池浩司 共催:株式会社日本生物製剤
9:00	9:00~10:00 学会指定プログラム 「思春期から老年期までの漢方治療」 座長:高松 潔 演者:武田 卓	9:00~9:30 教育講演4 「栄養学から見た女性のがん予防—基礎研究から臨床応用へ—」 座長:堂地 勉 演者:中野修治 9:30~10:00 教育講演5 「女性におけるテストステロンの意義」 座長:秋下雅弘 演者:柳瀬敏彦	【第1会場中継】 学会指定プログラム
10:00		10:00~10:30 教育講演6 「コホート研究から学ぶ脳卒中の予防と管理」 座長:林 邦彦 演者:北園孝成	
11:00	10:40~11:40 P 専門医共通講習2(医療安全) 「医療安全の基本と最近の話題」 座長:森重健一郎 演者:後 信		P 【第1会場中継】 専門医共通講習2
12:00			
13:00	12:20~13:20 ランチョンセミナー5 妊娠を目指した子宮腺筋症の管理 ~漢方治療による炎症制御の視点~ 座長:西 洋孝 演者:永松 健 共催:株式会社ツムラ	12:20~13:20 ランチョンセミナー6 婦人科領域における鉄欠乏性貧血の重要性 座長:牛嶋公生 演者:生田克哉 阪埜浩司 共催:ゼリア新薬工業株式会社	12:20~13:20 ランチョンセミナー7 GSM, 見ているようで見えていなかった 古くて新しい疾患 座長:古山将康 演者:二宮典子 共催:DKSH ジャパン株式会社
14:00	13:30~13:55 会長講演 「一女性の一生を診る」 座長:大須賀 穰 演者:加藤聖子		
15:00	14:00~16:00 P シンポジウム3 「女性アスリートの健康管理 地域の育成現場を考える」 座長:久保田俊郎 若槻明彦 演者:鯉川なつえ 鈴木志保子 葛西隆敏 北出真理 松田貴雄 ゲスト:川澄奈穂美 共催:ノーベルファーマ株式会社 あすか製薬株式会社	14:00~18:00 福岡県産婦人科医会 HPVV フォーラム 「子宮頸がんワクチンを考える—公開フォーラム福岡—」 開会:深川良二 挨拶:平川俊夫 座長:牛嶋公生 濱口欣也 演者:吉野 潔 上田 豊 岡田賢司 前田愛子 ビデオメッセージ:自見はなこ	14:00~14:21 一般演題(口演) 「検査」 座長:内田聡子 14:21~14:49 一般演題(口演) 「疫学1」 座長:北島道夫 14:49~15:10 一般演題(口演) 「その他」 座長:小林範子
16:00	16:05~16:20 授賞式・推戴式		15:20~17:50 第4回産科婦人科医のための 乳がん検診参画に向けての講習会 (九州産婦人科乳癌医学会第6回学術集会) 挨拶:鈴木光明 座長:大村肇夫 演者:加藤栄一 野村長久 濱田信一 共催:(公社)日本産婦人科医会 (一社)日本産婦人科乳癌医学会九州支部
17:00	16:40~17:30 学会奨励賞受賞講演 座長:若槻明彦 演者:伊藤文武 廣瀬明日香	福岡県立大学看護学部学生ディスカッション 監修:松浦賢長 司会:進行:上田 豊 共催:福岡県産婦人科医会	
18:00	17:30~17:35 閉会の辞		
19:00			
20:00			

第4会場	ポスター会場	展示会場	中継会場	関連会議	
1F アルゴスB	1F アルゴスC・D		3F 瑤(よう)	3F ボードルーム	7:00
				7:00~8:00 臨時理事会	
8:00~8:50 モーニングセミナー4 婦人科クリニックにおけるVEL (Vaginal Er: Smooth Laser) の有用性についての検討 座長: 太田博明 演者: 田島紀和子 佐々木淑 共催: ハルテック株式会社/Fotona d.o.o.	8:00~10:30 ポスター掲示				8:00
					9:00
					10:00
10:10~10:31 一般演題(口演) 「月経異常3」 座長: 茶木 修					
10:31~10:52 一般演題(口演) 「基礎研究」 座長: 加藤育民					
10:52~11:20 一般演題(口演) 「更年期・漢方」 座長: 江川美保	10:30~11:40 ポスター閲覧				11:00
	11:40~12:10 フリーディスカッション	8:00~17:30 企業展示			12:00
12:20~13:20 ランチョンセミナー8 更年期障害におけるヒト胎盤抽出物の可能性 part 3 座長: 可世木久幸 演者: 田辺晃子 共催: メルスモン製薬株式会社	「漢方」 P-103~P-116 「OC」 P-117~P-121 「骨盤臓器脱・排尿障害」 P-122~P-130 「オフィスギネコロジー」 P-131~P-135 「心血管系疾患」 P-136~P-138 「看護・保健」 P-139~P-143 「栄養・運動」 P-144~P-152 「その他」 P-153~P-197		お子様連れの方専用の会場・第一会場中継		13:00
14:00~16:00 シンポジウム4 「心臓疾患の移行期医療(周産期-小児循環器-循環器内科-周産期)」 座長: 池田智明 田中 守 演者: 北代祐三 河田政明 城戸佐知子 日高庸博 吉松 淳	12:10~16:00 ポスター閲覧			14:00~16:00 シンポジウム3	14:00
16:00~16:28 一般演題(口演) 「看護・保健」 座長: 飯岡由紀子					15:00
16:28~16:49 一般演題(口演) 「疫学2」 座長: 駒井 幹	16:00~17:40 ポスター撤去				16:00
					17:00
					18:00
					19:00
					20:00

プログラム



*The 34th annual meeting of the Japan Society
for Menopause and Women's Health*


プログラム

第1日 11月2日(土) 第1会場 1F 「アルゴスE・F」

8:25~8:30

開会の辞

8:30~10:30

シンポジウム1「総排泄腔遺残症管理への産婦人科の役割（周産期，小児科，小児外科，泌尿器科，産婦人科などの多職種連携）」

座長 東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 大須賀 穰
九州大学病院 産科婦人科 江頭 活子

- 1) 周産期医療における総排泄腔遺残
九州大学病院 産科婦人科
城戸 咲
- 2) 総排泄腔遺残症診療における小児外科医の取り組み
新潟大学 小児外科学分野
木下 義晶
- 3) 総排泄腔遺残症・外反症の移行期医療
大阪府立病院機構大阪母子医療センター
位田 忍
- 4) 総排泄腔遺残症の長期的管理における多職種連携：泌尿器科医の役割
慶應義塾大学 泌尿器科学教室
浅沼 宏

10:30~11:30

特別講演 

PPIUD-A Global Opportunity to Address Unmet Need for Contraception

座長 大阪大学大学院医学系研究科 産科学婦人科学講座 木村 正
演者 Oxford University Hospitals NHS Trust, UK Anita Makins

12:20~13:20

ランチョンセミナー1

共催：大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部

「エクオール含有食品」は安全か？

座長 九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学 加藤 聖子

市販後五年間の有害事象報告の解析

演者 東京歯科大学市川総合病院 産婦人科 高松 潔

乳癌・子宮体癌リスクに対する基礎検討

演者 九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学 加藤 聖子

13:30~14:30

招請講演

女性医療職をとりまく今日的政策課題

座長 福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター 水沼 英樹
演者 参議院議員 自見 はなこ

14:50~15:50

専門医共通講習1「感染対策」**P**

感染制御からみた婦人科診療

座長 大阪医科大学 産婦人科学教室 大道 正英
演者 九州大学病院 グローバル感染症センター 下野 信行

16:00~18:00

シンポジウム2〔基調講演〕「日本における性犯罪の現状」**P****A**

座長 慶應義塾大学名誉教授／内閣官房参与 吉村 泰典
演者 九州大学大学院医学研究院 法医学分野 池田 典昭

「Sexual Reproductive Health in Asia JMW-H-JSOG-AOFOG Joint Symposium」

座長 Oxford University Hospitals NHS Trust, UK Anita Makins
九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学 加藤 聖子

- 1) 性暴力被害者診療における産婦人科医療の役割
阪南中央病院 産婦人科／性暴力救援センター・大阪 SACHICO
加藤 治子
- 2) 日本における貧困・暴力・予期せぬ妊娠の連鎖
～世界標準の性教育とリプロダクティブ・ヘルスケア・サービスの必要性～
女性クリニック We! TOYAMA／富山県議会議員
種部 恭子

3) Newer Approach to Combat Vaginal Dryness beyond Menopause

Z. H. Sikder Women's Medical College, Bangladesh

Shaikh Zinnat Ara Nasreen

パネリスト：Holy Family Red Crescent Medical College, Bangladesh

Rowshan Ara Begum

18 : 10 ~ 19 : 10

社員総会

第1日 11月2日(土) 第2会場 1F 「ナビスB・C」

8:30~10:30

第30回産婦人科骨粗鬆症研究会

共催：産婦人科骨粗鬆症研究会／中外製薬株式会社

開会の挨拶

東京共済病院

久保田 俊 郎

「アンケート調査結果報告」

演者 牧田産婦人科医院

牧 田 和 也

特別講演「骨粗鬆症治療温故知新」

座長 新潟市民病院

倉 林 工

演者 国家公務員共済組合連合会浜の町病院

馬 渡 太 郎

ワークショップ「女性の内分泌療法と骨管理」

座長 飯田橋レディースクリニック
東京医科歯科大学

岡 野 浩 哉
寺 内 公 一

・オーバービュー

横浜労災病院

茶 木 修

・症例提示

【1】 AI療法・TAM療法

手稲溪仁会病院

藤野 敬史

【2】 GnRH療法・黄体ホルモン療法

徳島大学

安井 敏之

【3】 OC/LEP療法

弘前大学

樋口 毅

閉会の挨拶

12:20~13:20

ランチョンセミナー2

共催：持田製薬株式会社

女性の下腹部痛マネジメント～月経困難症と消化器症状を含めて～

座長 聖路加国際病院 百 枝 幹 雄
演者 東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 平 池 修

15:50~17:50

NPO 法人 HAP 企画 ECP（緊急避妊ピル）について考えるセッション
～ECP（緊急避妊ピル）の流通・適正使用のあり方について、正しい情報を共有する～

座長 野崎ウイメンズクリニック／NPO 法人 HAP 野 崎 雅 裕
座長 ケイ薬局／NPO 法人 HAP 宮 原 富士子

- 1) はじめに 本シンポジウムの主旨について
野崎ウイメンズクリニック／NPO 法人 HAP
野崎 雅裕
- 2) ECP を巡って、今、何が起きているか
日本家族計画協会／家族計画研究センター
北村 邦夫
- 3) ECP をヘルスケアの伴走者との接点に
ひまわりレディースクリニック
植田 啓
- 4) ECP を実際に土日診療で扱う現場の医師のジレンマ
矢迫医院
矢迫 正幸
- 5) ECP の流通に関して現場の第一線薬剤師（かかりつけ薬剤師）のジレンマ、
医薬品流通の仕組み（処方箋医薬品 OTC 医薬品、BPC 医薬品 他、解説含）
ケイ薬局／NPO 法人 HAP
宮原富士子

17:50~19:10

イブニングセミナー1

共催：バイエル薬品株式会社

LEP 連続投与と女性の活躍推進

座長 東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座 大須賀 稔

- 1) LEP 連続投与と女性の健康活躍推進をエビデンスからみる
東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座
平池 修
- 2) 女性の健康と活躍を推進するために—LEP 連続投与製剤の活用—
医療法人社団ウイミンズ・ウェルネス 女性ライフクリニック銀座・新宿
対馬ルリ子

第1日 11月2日(土) 第3会場 1F 「ナビスA」

8:30~8:58

一般演題(口演)「骨盤臓器脱1」

座長 大阪医科大学 産婦人科

佐々木 浩

- O-001. 当科 Native Tissue Repair の再発及び腔狭小化予防への工夫と治療成績
京都第一赤十字病院
松本真理子
- O-002. 骨盤臓器脱に対する腔式 native tissue repair の再評価
国立病院機構西埼玉中央病院 産婦人科
石井 賢治
- O-003. TVM (Tension-free Vaginal Mesh) 施行後の骨盤臓器脱再発症例に対する腹腔鏡下仙骨腔固定術
昭和大学病院 産婦人科
石川 哲也
- O-004. 当院における腹腔鏡下仙骨腔固定術 (Laparoscopic sacrocolpopexy) 後の合併症への対策と工夫
総合東京病院 婦人科
永井 崇

8:58~9:26

一般演題(口演)「骨盤臓器脱2」

座長 杏林大学 産科婦人科学

西ヶ谷 順子

- O-005. ソフトリングペッサリーの新しい抜去法:固定クスコを用いた切断ペッサリーのサザエつぼ焼き風抜去
帝京大学ちば総合医療センター 産婦人科
五十嵐敏雄
- O-006. 骨盤臓器脱のペッサリー療法の重要性を探る—5年間の外来患者417名のフォロー成績—
宮崎善仁会病院 婦人科
和田 俊朗
- O-007. 我々の経験した膀胱腔瘻(VVF)の発症の背景
昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター
岡田 義之
- O-008. 閉経関連泌尿生殖器症候群(GSM)の診療における腔生検/病理組織検査の位置づけ
三井記念病院 産婦人科
中田 真木

9:26~9:54

一般演題(口演)「骨盤臓器脱3」

座長 北里大学北里研究所病院 婦人科

石谷 健

- O-009. 当院における女性アスリーートの排尿障害の検討
順天堂大学 産婦人科
藤浦 陽子

- O-010. 若年性骨盤臓器脱における検討
越谷市立病院 産婦人科
青木 志保
- O-011. 腔内手術における柔軟性腸圧定ヘラ（スパーテル）を利用した術野確保の工夫
昭和大学横浜市北部病院 女性骨盤底センター
野村由紀子
- O-012. LSC 前後の排尿機能についての検討
第一東和会病院 婦人科
柏原 宏美

9 : 54 ~ 10 : 29

一般演題（口演）「治療」

座長 聖マリアンナ医科大学 産婦人科学

五十嵐 豪

- O-013. 子宮筋腫に対する UAE 治療の治療効果と患者満足度
大阪大学 産婦人科
山本 実咲
- O-014. 外科的治療を必要とした閉経後子宮筋腫症例の検討
国際医療福祉大学病院 産婦人科
兼子 絢華
- O-015. 子宮内膜症性嚢胞破裂に対する手術療法と保存的療法の比較検討
松山赤十字病院 産婦人科
中島 京
- O-016. 腹腔内へ迷入したため腹腔鏡下で摘出を行ったレボノルゲストレル放出子宮内システム（LNG-IUS）の2例
神戸市立医療センター中央市民病院
山添紗恵子
- O-017. 難治性の原発性月経困難症に LNG-IUS（子宮内黄体ホルモン放出システム）が有効であった若年女性の1例
長崎大学 産科婦人科学教室
藤尾加代子

10 : 29 ~ 10 : 57

一般演題（口演）「悪性腫瘍・癌検診1」

座長 大阪大学 産婦人科

澤田 健二郎

- O-018. AYA 世代の浸潤子宮頸がんを減らすには？～悪性診断前の受診行動から考える～
佐賀大学 医学部 産科婦人科学
中尾 佳史
- O-019. 子宮内膜細胞採取器具に子宮内膜ポリープが挟み込まれ抜去困難となった一例
自治医科大学 産科婦人科学講座
成見 莉紗
- O-020. 出産からの年数による子宮頸がん検診受診率の推移の検討
国立成育医療研究センター 臨床研究センター 臨床研究教育部
永田 知映
- O-021. 腔再建術を要した造血幹細胞移植後の性器慢性移植片対宿主病（GVHD）の3例
岡山大学 医学部 産科婦人科
鎌田 泰彦

10:57~11:25

一般演題（口演）「悪性腫瘍・癌検診2」

座長 東京大学 女性診療科・産科

平池 修

- O-022. タモキシフェンを服用した閉経前乳癌術後患者の子宮疾患と月経異常の検討
医療法人社団萌生会 宮崎クリニック 産婦人科
宮崎千恵子
- O-023. 当院における乳癌患者に対するタモキシフェンの卵巣過剰刺激作用の調査
金沢大学 産婦人科
山崎 玲奈
- O-024. 閉経後の性ホルモン産生卵巣腫瘍のピットフォール
諏訪赤十字病院 産婦人科
高木 靖
- O-025. 腫瘍径6cm未満の悪性卵巣腫瘍の検討
兵庫県立西宮病院 産婦人科
折出 唯志

12:20~13:20

ランチオンセミナー3

共催：株式会社資生堂／富士製薬工業株式会社

生殖ライフサイクルから少子化を考える—「魅力」、妊孕性、健康との関わり—

座長 独立行政法人東京山手メディカルセンター

矢野 哲

演者 大分大学 産科婦人科学

榎原 久司

14:50~15:50

【第1会場の中継】（専門医共通講習1）P

16:30~17:00

教育講演1

卵母細胞が長生きするしくみ～マウスの知見から～

座長 大分大学 産科婦人科

榎原 久司

演者 九州大学大学院医学研究院 ヒトゲノム幹細胞医学分野

林 克彦

17:00~17:30

教育講演2

大気汚染と女性医学～周産期影響に着目して～

座長 宮崎大学医学部附属病院／宮崎大学発達泌尿生殖医学講座 産婦人科学分野

鮫島 浩

演者 九州大学大学院医学研究院 保健学部門

諸隈 誠一

17:30~18:00

教育講演 3

胎児診断から小児そして思春期・成人への移行期医療

座長 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター

演者 九州大学大学院医学研究院 小児外科学分野

倉 智 博 久

田 口 智 章

18:10~19:00

イブニングセミナー 2

共催：雪印メグミルク株式会社

乳類・MBP による女性のフレイル対策～生活機能維持のために～

座長 野崎ウイメンズクリニック

演者 藤田医科大学病院 国際医療センター／山王メディカルセンター 女性医療センター

野 崎 雅 裕

太 田 博 明

第1日 11月2日(土) 第4会場 1F 「アルゴスB」

8:30~9:30

一般演題(口演)「優秀演題賞候補1」

座長 東京山手メディカルセンター 矢野 哲
東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 女性健康医学講座 寺内 公一

- HS-001. 女性における思春期の低体重と成人発症糖尿病との関連—日本ナースヘルス研究
国立がん研究センター がん対策情報センター
片野田耕太
- HS-002. 子宮内膜症とその内分泌治療が動脈硬化関連バイオマーカーに及ぼす影響
京都府立医科大学 女性生涯医科学
前田 英子
- HS-003. 日本ナースヘルス研究における女性の過活動膀胱と腹圧性尿失禁の有病割合とリスク因子の検討
群馬大学大学院 保健学研究科
長井 万恵
- HS-004. ニューロエストロゲンは視床下部のレプチン応答性を改善する
藤田医科大学 医学部 産婦人科学
會田 訓子
- HS-005. 神経内エストロゲンが生理作用に与える影響に対する研究
藤田医科大学 医学部 生化学
林 孝典
- HS-006. 中高年女性におけるうつ症状は、ビタミンB6摂取量と負の相関がある
東京医科歯科大学 産婦人科
尾臺 珠美

9:30~10:30

一般演題(口演)「優秀演題賞候補2」

座長 岐阜大学 産科婦人科学分野 森 重 健一郎
日本医科大学 産婦人科 明 樂 重 夫

- HS-007. 子宮内膜症女性に対するLEP製剤の長期投与でのデータ—
—血管内皮機能とテストステロン活性に注目して—
愛知医科大学 産婦人科
櫻田 昂大
- HS-008. 内臓脂肪は卵巣癌の生命予後に影響するか
大阪医科大学 医学部 産婦人科
丸岡 寛
- HS-009. 女性アスリート支援ルナコントロールプロジェクトの設立
福井県済生会病院 女性診療センター 産婦人科
細川久美子

HS-010. ラット視床下部におけるエストロゲン依存的オキシトシンの変動

産業医科大学 医学部 産婦人科

西村 和朗

HS-011. Turner 症候群の HRT 開始年齢が骨強度に与える影響

～骨密度と Trabecular bone score (TBS) による横断研究～

横浜市立大学附属市民総合医療センター

齊藤 真

HS-012. 更年期外来受診女性における過食エピソードと生活習慣病リスク因子の関連

東京歯科大学 市川総合病院 産婦人科

小川真里子

10:30～10:51

一般演題（口演）「周産期」

座長 北里大学 産婦人科

金井 雄二

O-026. GDM 妊婦の産後フォローアップ対策がもたらす影響とフォローの弊害に関する検討

岡山大学大学院医師薬学総合研究科産科・婦人科学教室

牧 尉太

O-027. 妊娠高血圧症候群の産後長期的な生活習慣病発症について 成育コホート研究産後9年後健診結果より

国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター母性内科

三戸 麻子

O-028. プレコンセプションケア健診の重要性について

国立成育医療研究センター周産期・母性診療センタープレコンセプションケアセンター

三戸 麻子

10:51～11:12

一般演題（口演）「栄養」

座長 神戸大学大学院 保健学研究科看護学領域母性看護分野

千場 直美

O-029. プレコンセプションケアとして新たに着眼する亜鉛欠乏

豊橋市民病院 総合生殖医療センター

安藤 寿夫

O-030. 高たんぱく質・低炭水化物食の摂取と体脂肪率低下は関連する

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 女性健康医学講座

加藤 清子

O-031. 女性ヘルスケア専門医としてのさらなる可能性を探って～横浜市役所での挑戦～

横浜市立大学 産婦人科／横浜市医療局 がん・疾病対策課

鈴木 幸雄

11:12~11:40

一般演題（口演）「OC・LEP」

座長 藤田医科大学 産婦人科

西尾 永司

- O-032. 機能性子宮出血に対する止血目的で投与した中用量エストロゲン・プロゲステン製剤により脳静脈洞血栓症を
発症した一例
産業医科大学 産婦人科
星野 香
- O-033. ベッドメイキングセオリーが延長連続投与を加速する
医療法人 佳洛菴 志馬クリニック京都／医療法人 佳洛菴 志馬クリニック四条烏丸
志馬 裕明
- O-034. 矯正医療施設において低用量エストロゲン・プロゲステロン配合薬を導入した2例
北里大学北里研究所病院婦人科／東日本矯正医療センター
石谷 健
- O-035. 低用量エストロゲン・プロゲステン配合剤内服により深部静脈血栓症、肺動脈血栓症をきたした女性アス
リートの1例
宮崎市郡医師会病院 産婦人科
明野 慶子

12:20~13:20

ランチョンセミナー4

共催：久光製薬株式会社

HRTの始め方、続け方、止め方～臨床現場の疑問に答える～

座長 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 女性健康医学講座

寺内 公一

演者 飯田橋レディースクリニック

岡野 浩哉

14:30~15:05

一般演題（口演）「更年期」

座長 東京女子医科大学東医療センター 産婦人科

橋本 和法

- O-036. 更年期女性のめまいの特徴について
目白大学耳科学研究所クリニック 耳鼻咽喉科
伏木 宏彰
- O-037. 周閉経期女性の心身症状に対するゼラニウム精油の効果～ランダム化比較試験を用いて～
医療法人社団ウイミンズ・ウェルネス
対馬ルリ子
- O-038. 睡眠障害は自律神経機能に影響し更年期不定愁訴の増悪に関与する
京都府立医科大学大学院 女性生涯医科学
藤井 麻耶
- O-039. 過去5年間にエクオールを使用した閉経女性34例についての検討
清子クリニック 産婦人科・内科・心療内科
小石 清子

- O-040. 更年期関節症と Seronegative RA との鑑別はホルモン補充療法実施が必須である。
—初診 348 例の検討 (2016~2018 年) から—
医療法人社団慶進会慶宮医院 リウマチ科 内分泌科/東寺尾第2クリニック
宮地 清光

15:05~15:40

一般演題 (口演) 「HRT」

座長 東京歯科大学市川総合病院 産婦人科

小川 真里子

- O-041. 当科における子宮体癌術後患者の卵巣欠落症状に対するホルモン補充療法 (HRT)
慶應義塾大学 医学部 産婦人科学教室
谷本 慧子
- O-042. 外科的閉経となった若年婦人科がん患者における更年期症状発症頻度とホルモン補充療法の効果
大阪医科大学 産婦人科
佐々木 浩
- O-043. 子宮頸癌術後外科的閉経患者に対するホルモン補充療法の検討
東京慈恵会医科大学 産婦人科学講座
津田 明奈
- O-044. 造血細胞移植後の卵巣機能不全に対し HRT 施行中に予期せぬ妊娠に至った一例
名古屋第一赤十字病院 産婦人科
齋藤 愛
- O-045. ホルモン補充療法でエストロゲンに併用する黄体ホルモンのテストステロン活性と血管内皮機能に及ぼす影響
愛知医科大学 産婦人科
花井 莉菜

15:40~16:15

一般演題 (口演) 「骨粗鬆症」

座長 牧田産婦人科医院 産婦人科

牧田 和也

- O-046. 当科における閉経前患者への CCRT 施行後にホルモン補充療法を行った症例の骨密度変化についての検討
九州大学病院 産婦人科
宮崎 順秀
- O-047. 35 才未満における婦人科悪性腫瘍手術術後のエストロゲン補充と骨密度の変化
順天堂大学医学部附属練馬病院
畠中 美穂
- O-048. 早発卵巣不全患者の骨粗鬆症スクリーニング
ローズレディースクリニック
古谷 正敬
- O-049. 子宮癌検診時骨量スクリーニング (QUS) を施行することにより発見された若年の原発性突発性骨粗鬆症の 1 例
優クリニック
阿部 博昭
- O-050. 原発性無月経およびホルモン補充療法が Peak bone mass に与える影響の疾患別解析
大阪大学 医学部 産婦人科
清水 亜麻

16:15~16:43

一般演題（口演）「月経異常1」

座長 愛知医科大学 産婦人科

篠原 康一

- O-051. 当クリニックにおける早発閉経（PM）および早発卵巣不全（POI）症例の臨床的検討
飯田橋レディースクリニック
岡野 浩哉
- O-052. 20歳代にて早発卵巣不全を発症した1例
岩手医科大学 産婦人科学講座
小山 理恵
- O-053. 当院における原発性無月経患者の現状
昭和大学 医学部 産婦人科学講座
白土なほ子
- O-054. 初経遅延を主訴に受診した症例に関する検討～第2報～
こうむら女性クリニック
甲村 弘子

16:43~17:04

一般演題（口演）「月経異常2」

座長 あかねヶ丘高橋レディースクリニック

高橋 一広

- O-055. 2)成人期ターナー女性の管理と、移行期医療
宮崎大学 医学部 産婦人科
山口 昌俊
- O-056. 卵巣性の原発性無月経を呈する46,XX正常核型女性に対する腹腔鏡検査にて卵巣形成不全症と診断した1例
京都府立医科大学大学院 女性生涯医科学
渡邊 亜矢
- O-057. 当院での思春期月経異常に対するトランジションの取り組み
独立行政法人 国立病院機構 小倉医療センター 産婦人科
中並 弥生

第1日 11月2日(土) ポスター会場 1F 「アルゴスC・D」

11:40~12:10

一般演題(ポスター)「疫学」

- P-001. 植物性エストロゲン含有健康食品(プエラリア)使用者の社会学的調査
国立保健医療科学院
川島(児玉)知子
- P-002. 子宮がん検診時に経膈超音波検査にて診断した子宮筋腫の有病率
香川県立保健医療大学 保健医療学部 看護学科/香川大学医学部附属病院 女性外来診療部
塩田 敦子
- P-003. 当院における産後2週間, 4週間の産後うつスクリーニングの検討
白子ウイメンズホスピタル
二井 章太
- P-004. やせ妊婦の至適体重増加量を探る~LFD発生に焦点を当てて~
医療法人清慈会 鈴木病院
藤井 真紀
- P-005. 倉敷市における風疹対策の効果の検証—2012年度と2017年度の妊婦抗体価を比較して
川崎医科大学附属病院
松本 良
- P-006. 拳児希望症例の風疹, 麻疹, ムンプス, 水痘の抗体価
産婦人科クリニックさくら
馬場 恵子
- P-007. 閉経前後の子宮筋腫の取り扱いに関する検討~閉経後の子宮手術の検討より~
草津総合病院
中川 渥裕
- P-008. 閉経後の卵巣腫瘍に対する検討~子宮全摘後症例を中心として~
草津総合病院
小暮 藍
- P-009. プレコンセプションケアを目的としたクリニックの立ち上げ
医療法人館出張 佐藤会 フィーカレディースクリニック
佐野麻利子

一般演題(ポスター)「骨粗鬆症」

- P-010. 骨粗鬆症患者に対するミノドロロン酸製剤からデノスマブ製剤への切り替え療法の治療効果の検討
大阪大学 医学部 産婦人科
香林 正樹
- P-011. 当科外来におけるロモゾフマブ(抗スクレロシン抗体製剤)の導入状況
北里大学 北里研究所病院 婦人科
杉本 到
- P-012. 妊娠初期から産褥期の骨量と骨代謝マーカーについての検討
福岡山王病院 産婦人科
小金丸泰子

- P-013. 当科における婦人科癌治療後の骨粗鬆症に対するデノスマブ投与についての検討
横浜南共済病院
萩原 有子
- P-014. 産後多発椎体骨折の既往から妊娠後骨粗鬆症性骨折を予防し得た1症例
高知大学 医学部 産科婦人科学講座
橋元 粧子
- P-015. 大豆イソフラボン、エクオール摂取による変形性膝関節症患者への影響
東京医療保健大学 医療保健学研究科
塩見 卓也
- P-016. 妊娠後骨粗鬆症に関する検討
長崎大学 医学部 産婦人科
小松菜穂子
- P-017. デノスマブ終了後BP注射製剤に変更したが骨密度低下を認めた2症例
横浜市立大学附属病院 産婦人科
野口 結
- P-018. 当院における褥婦の骨密度検診に関する検討
医療法人佐世保晩翠会 村上病院
村上 優子
- P-019. 尿中エクオール測定による高齢女性におけるエクオール産生能と骨粗鬆症・ロコモティブシンドロームとの相関性についての実態調査
岐阜大学医学部附属病院 産婦人科
小池 大我

一般演題（ポスター）「HRT」

- P-020. 当科および関連1施設におけるHRT施行261例の検討
旭川医科大学 産科婦人科
水無瀬 学
- P-021. 閉経前に治療した子宮頸部腺癌患者のヘルスケアについての現状
徳島大学 産科婦人科
河北 貴子
- P-022. 子宮頸癌に対して放射線治療後ホルモン補充療法中に発症した子宮留血症
福井赤十字病院 産婦人科
福田 真
- P-023. 早発卵巣不全に対するカウフマン療法中に progestogen-induced PMDD（月経前不快気分障害）を認めた一例
鹿児島大学 医学部 産科婦人科
崎濱 ミカ
- P-024. 閉経後性器尿路症候群（Genito-urinary Syndrome of Menopause, GSM）に対する estrogen 含有クリーム製剤の効果
御茶ノ水・浜田病院 産婦人科
合阪 幸三
- P-025. 当科で経験した思春期・若年成人のホルモン補充療法
東京医科歯科大学 産婦人科
岩原 由樹
- P-026. Nailfold thrombosis が周期的に出現する抗核抗体陽性、閉経後関節症の1例
医療法人社団慶進会
宮地 清光

- P-027. 医原性の卵巣不全への介入について
東京都済生会中央病院 産婦人科
大熊 優子

一般演題（ポスター）「更年期障害」

- P-028. 更年期の精神症状を漢方薬にて治療した1症例
関西電力病院 婦人科
寺川 耕市
- P-029. 更年期障害による関節痛と鑑別を要した関節リウマチの1例
香川大学医学部周産期学婦人科学
新田絵美子
- P-030. 血管運動系症状（血管運動神経系障害とされる症状）および不眠パターンのしくみを血管・周辺組織の共振現象から説明する
東北学院大学 工学部 機械知能工学科
魚橋 慶子
- P-031. くり返すめまい，頭痛を主訴に更年期外来を受診，前庭性片頭痛の診断となった症例
恵生会病院 産婦人科
内藤 子来
- P-032. 当院更年期外来を受診した患者における就業の有無・形態と更年期症状に関する検討
東京歯科大学市川総合病院
吉丸 真澄
- P-033. 夫婦で学ぶ更年期と時短で更年期専門外来を紹介する試み
矢追医院
矢追 正幸
- P-034. 更年期女性の更年期症状に対する評価尺度の国内外における比較—SMI と GCS との比較
静岡県立大学 看護学部 看護学科
永谷 実穂

一般演題（ポスター）「月経異常」

- P-035. 性成熟期の成人女性に突然発症した続発性腔閉鎖症の1例
市立奈良病院 産婦人科
山尾 佳穂
- P-036. 若年者の子宮内膜ポリープによる過長月経に対し GnRH アナログが功を奏した1例
国家公務員共済組合連合 斗南病院 婦人科・生殖内分泌科
池田 詩子
- P-037. 月経異常，易疲労感を主訴に婦人科を受診し，ホルモン測定が診断の契機となった，下垂体前葉機能低下症の2例
山形大学 医学部 産科婦人科
山谷 日鶴
- P-038. 月経周期異常選手における力学的負荷を考慮した骨密度の検討
東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科
中村 寛江
- P-039. 停留卵巣を伴うロキタンスキー症候群の一例
富山県立中央病院 産婦人科
吉越 信一

- P-040. 腹腔内に迷入した LNG-IUS の診断に 3D 構築画像が有用であった一例
愛仁会 千船病院
北井 沙和
- P-041. 子宮腺筋症に対してマイクロ波子宮内膜アブレーション治療後に筋層内の出血性変化により子宮腫大を起こし子宮全摘に至った症例
市立豊中病院
高橋 良子
- P-042. 機能性子宮を有する先天性腔欠損症の 2 例
鹿児島大学 医学部 産科婦人科
唐木田智子
- P-043. 月経時にイレウスを繰り返した稀少部位内膜症の一例
市立豊中病院
渡邊 佑子
- P-044. ノルエチステロンによる粘膜下子宮筋腫の月経コントロール
医療法人 光和会 ひなた女性クリニック
谷口 久枝
- P-045. 当施設の MEA 施行例の転帰と追加治療について
JCHO 佐賀中部病院 婦人科
坂西 愛
- P-046. 挙児希望のない肥満の多嚢胞性卵巣症候群に対し長期の外來管理により症状改善を得た 2 例
長崎大学病院 産婦人科
宮下 紀子
- P-047. 当科における子宮鏡下子宮筋腫核出術の現況
NTT 東日本札幌病院 産婦人科
寺本 瑞絵
- P-048. 当院でのアンドロゲン不応症の診療経験
岐阜大学 医学部 産婦人科
山本志緒理
- P-049. 高度な月経困難症を伴い、不妊治療後、双胎妊娠中に診断に至った OHVIRA 症候群の不完全腔閉鎖群の 1 例
三重大学 医学部 附属病院
榎本紗也子
- P-050. 低身長・思春期遅発症を主訴に受診し視床下部性 ACTH 欠損症と診断した 1 例
小倉医療センター 産婦人科
近藤 恵美
- P-051. 当院におけるマイクロ波子宮内膜焼灼術の治療成績
大和市立病院
上田 麗子
- P-052. 当院女性アスリート外來における思春期遅発症・原発性無月経の実態調査
順天堂大学 医学部 産婦人科
佐藤 杏奈
- P-053. 過多月経に対する MEA 後の長期予後
島根大学 医学部 産婦人科
中山健太郎
- P-054. 月経前不快気分障害により学業に重大な支障をきたした女子学生 3 例の治療経過
京都大学 医学部附属病院
江川 美保

- P-055. 当院における子宮内黄体ホルモン放出システム (LNG-IUS) 使用の経験
東府中病院 産婦人科
十藏寺晶子
- P-056. 腔中隔切除に卵管疎通検査用カテーテルによる牽引が有用であった OHVIRA 症候群類似疾患の1例
日本医科大学武蔵小杉病院
針金 永佳

一般演題 (ポスター) 「悪性腫瘍」

- P-057. 病歴・家族歴より BRCA 変異を疑うも遺伝カウンセリングにつながらなかった婦人科良性疾患の2症例
東京ベイ浦安・市川医療センター 産婦人科
古川佳容子
- P-058. 画像では検出困難なエストロゲン産生卵巢腫瘍の1例
愛媛大学 産婦人科
高木香津子
- P-059. 乳癌治療後に大量不正出血を来し子宮体癌と診断した一例
JCHO 佐賀中部病院 婦人科
福田亜紗子
- P-060. 重複子宮の子宮体癌 IA 期に対し腹腔鏡下手術を行った1例
総合東京病院 婦人科
齋藤 裕
- P-061. 遺伝性乳癌卵巢癌を疑う卵巢嚢腫・子宮筋腫患者に腹腔鏡下両側付属器摘出術を行い、卵巢欠落症候群に対し治療を継続している一例
社会福祉法人賛育会 賛育会病院 産婦人科
木村 美葵
- P-062. AYA 世代婦人科癌の特徴
名古屋第一赤十字病院
西子 裕規
- P-063. 卵巢腫瘍の年齢別の組織型の検討
杏林大学 医学部 付属病院 産科婦人科教室
村岡 由真
- P-064. 当院における AYA 世代と医原的閉経となった婦人科腫瘍の検討
順天堂静岡病院 産婦人科
金田 容秀
- P-065. 未分化胚細胞腫を発症した X 染色体長腕欠失症候群の一例
浜松医科大学 産婦人科/山形大学産科婦人科
成味 恵
- P-066. 子宮腺筋症に対するホルモン療法中に乳癌を発症した一例
徳島大学病院 産科婦人科
門田 友里
- P-067. 乳癌術後のタモキシフェン投与中に高エストラジオール血症を来とし GnRH アナログを併用後に急速に子宮内膜ポリープを発症した2例
浅ノ川総合病院 産婦人科
明星 須晴
- P-068. 悪性・境界悪性子宮付属器腫瘍において40歳未満・40歳以上症例での比較検討
高知医療センター 産婦人科
山本 寄人

- P-069. 子宮頸癌術後の外陰部後天性リンパ管腫の一例
藤田医科大学 ばんたね病院
小川 千紗
- P-070. 第1度近親者に HBOC の家族歴があり血清 CA125 が高値を示した1例
湘南鎌倉総合病院 産婦人科
福田 貴則
- P-071. がん診療連携拠点病院と連携し術後フォローを行った乳癌患者に関する検討
医療法人佐世保晩翠会 村上病院
村上 優子
- P-072. 閉経後に子宮腺筋症から発生したと考えられる子宮体癌の2例
国立病院機構 霞ヶ浦医療センター 産婦人科
小口 早綾
- P-073. 未閉経女性における子宮頸癌術後の筋肉面積の変化
JA とりで総合医療センター／東京医科歯科大学 産婦人科
瀬賀 雅康
- P-074. 頸部リンパ節腫脹を契機に腹腔鏡手術で診断に至った卵管癌の1例
東京医科大学八王子医療センター
清水 基弘

一般演題（ポスター）「癌検診」

- P-075. 子宮頸がん検診要精査者に対する当院の診療状況：記述研究
京都岡本記念病院 婦人科／京都大学大学院 医学研究科 健康情報学分野
竹谷 朱
- P-076. 子宮頸管ポリープより CIN を認めた3症例の報告
淀川キリスト教病院
田中 達也
- P-077. 当院での妊婦・褥婦に対する乳がん検診の導入とその問題点
大牟田市立病院 産婦人科
吉満 輝行
- P-078. 細胞診陰性・HPV 陽性例における年齢別 HPV 陽性率と CIN 検出率の解析
社会医療法人友愛会 豊見城中央病院
當眞真希子

一般演題（ポスター）「検査」

- P-079. 腹部放線菌症の1例：卵巣悪性腫瘍との画像鑑別診断
国立病院機構小倉医療センター 産婦人科
元島 成信
- P-080. 高感度 AMH 測定系を用いた早発卵巣不全患者における排卵周期予測の試み
名古屋大学 医学部 産婦人科
笠原 幸代
- P-081. 尖圭コンジローマにおける病変の状態と子宮頸部細胞診異常の合併についての検討
JR 東京総合病院 産婦人科
田中 美木
- P-082. 内診指接着型オキシメーターを用いた GnRHa の子宮筋腫治療効果評価法
愛媛大学 医学部 産婦人科
内倉 友香

- P-083. 多剤耐性インフルエンザ菌を原因とするバルトリン腺膿瘍の1例
清ら内科産婦人科医院
青木 早織

一般演題（ポスター）「治療」

- P-084. 人工知能による胚盤胞画像からの aneuploidy 流産の予測
Medical Data Labo / 埼玉医科大学国際医療センター婦人科腫瘍科
宮木 康成
- P-085. 卵巣奇形腫を伴う抗 NMDA 受容体抗体脳炎の4症例～手術時期と転帰との関連～
豊橋市民病院 産婦人科
河合 要介
- P-086. Accessory and cavitated uterine mass に対し TLH を施行した1例
鳥取大学 医学部 産科婦人科
東 幸弘
- P-087. 酢酸リユープロレリン漸減維持療法中に多発関節痛が出現し関節リウマチとの鑑別を要した一例
沖縄協同病院 産婦人科
嘉陽 真美
- P-088. 子宮内避妊具留置中に発症した骨盤放線菌症のため人工肛門造設が行われた1例
旭川医科大学 医学部 産婦人科
高橋 知昭
- P-089. 子宮動脈塞栓術を必要とした手動真空吸引法による子宮破裂の1例
鳥取県立厚生病院 産婦人科
木山 智義
- P-090. 当科における出血性病変に対する TAE の有効性と有害事象
獨協医科大学 産科婦人科
茂木 絵美
- P-091. 脳梗塞後過多月経に対し、レボノルゲストレル放出子宮内避妊システムを使用した2例
朝日大学病院婦人科
川島英理子
- P-092. 子宮内黄体ホルモン放出システム（LNG-IUDs）挿入後に妊娠・腹腔内迷入が確認され、円錐切除術による影響と考えられた症例
大阪母子医療センター 産科
黄 彩実
- P-093. 肺塞栓を合併した高度肥満の子宮腺筋症症例にレボノルゲストレル放出子宮内避妊システムを使用し月経コントロールを行った一例
日本赤十字社医療センター
渡邊 理子
- P-094. 先天性副腎過形成による陰唇癒合に対して外陰形成術を施行した2例
東京慈恵会医科大学 産婦人科
上田 和
- P-095. IUD 装着中に発症した骨盤内放線菌症の2例
函館五稜郭病院
福中 香織
- P-096. 当院における日帰り子宮鏡下手術の方法と治療成績
つばきウイメンズクリニック
須賀 真美

- P-097. 当院における妊娠11週未満の流産手術に対するMVAの有用性の検討
市立稚内病院 産婦人科
早坂 美紗
- P-098. 骨盤内うっ血症候群(PCS)における慢性骨盤痛を腹腔鏡下手術にて治療し得た1例
王子総合病院
野村 英司
- P-099. 造脛術後に生殖補助医療により妊娠・分娩に至った1例
杏林大学 産科婦人科
松澤由記子
- P-100. 抜去困難な子宮内避妊用具を子宮鏡を用い抜去した5例の検討
誠光会 草津総合病院 産婦人科
十河 進仁
- P-101. 整容性に優れた婦人科手術を目指して～安全かつ実現可能な腹腔鏡下腔式卵巣嚢腫摘出術～
社会福祉法人賛育会 賛育会病院 産婦人科
酒井 華乃
- P-102. 子宮付属器膿瘍に対し外科的処置を要した症例の臨床的背景に関する検討
長崎大学病院 産婦人科
渡邊 灯

第1日 11月2日(土) 中継会場 3F 「瑤」

※お子様連れの方専用の会場となります。8:25~19:10 第1会場の中継を行います。

8:30~10:30

【第1会場の中継】(シンポジウム1) **P**

14:50~15:50

【第1会場の中継】(専門医共通講習1) **P**

16:00~18:00

【第1会場の中継】(シンポジウム2) **P**

第2日 11月3日(日・祝) 第1会場 1F 「アルゴスE・F」

8:00~8:50

モーニングセミナー1

過多月経におけるマイクロ波子宮内膜アブレーション(MEA)の実際と今後の展望

共催:アルフレッサファーマ株式会社

座長	帝京大学医学部附属溝口病院 産婦人科	西井修
演者	国際医療福祉大学病院 産婦人科・リプロダクションセンター	柿沼敏行

9:00~10:00

学会指定プログラム

思春期から老年期までの漢方治療

座長	東京歯科大学市川総合病院 産婦人科	高松潔
演者	近畿大学 東洋医学研究所	武田卓

10:40~11:40

専門医共通講習2「医療安全」P

医療安全の基本と最近の話題

座長	岐阜大学 産婦人科	森重健一郎
演者	九州大学病院 医療安全管理部/日本医療機能評価機構	後信

12:20~13:20

ランチョンセミナー5

共催:株式会社ツムラ

妊娠を目指した子宮腺筋症の管理~漢方治療による炎症制御の視点~

座長	東京医科大学 産科婦人科学教室	西洋孝
演者	東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻産婦人科学講座	永松健

13 : 30 ~ 13 : 55

会長講演

—女性の一生を診る—

座長 東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学講座
演者 九州大学大学院医学研究院 生殖病態生理学

大須賀 穰
加藤 聖子

14 : 00 ~ 16 : 00

シンポジウム3 「女性アスリートの健康管理 地域の育成現場を考える」

共催：ノーベルファーマ株式会社／あすか製薬株式会社

座長 東京共済病院
愛知医科大学 産婦人科学講座

久保田 俊郎
若槻 明彦

第1部

- 1) コーチング現場における女性アスリートサポート
順天堂大学 スポーツ健康科学部
鯉川なつえ
- 2) 女性アスリートを栄養面から支えるための教育
神奈川県立保健福祉大学 保健福祉学部栄養学科
鈴木志保子
- 3) 女性アスリートの健康管理における睡眠とその問題点
順天堂大学大学院医学研究科 循環器内科・心血管睡眠呼吸医学講座
葛西 隆敏
- 4) 女性アスリートにおけるテストステロンの役割
～競技パフォーマンスや無月経に対する影響と評価法～
順天堂大学 産婦人科学講座
北出 真理
- 5) 産婦人科医の関心があまり高くない中高生女子アスリートの未解決問題
国立病院機構西別府病院 スポーツ医学センター
松田 貴雄

第2部

女性アスリート 川澄奈穂美

*川澄奈穂美選手は現役選手のため、変更になる可能性がございます。

16 : 05 ~ 16 : 20

授賞式・推戴式

16 : 20 ~ 16 : 40

学会賞受賞講演

女性のトータルヘルスケアを目指して

座長 愛知医科大学 産婦人科学講座
演者 大阪医科大学 産婦人科学教室

若槻 明彦
大道 正英

16 : 40 ~ 17 : 30

学会奨励賞受賞講演

座長 愛知医科大学 産婦人科学講座

若槻明彦

- 1) 【基礎研究部門】 ホルモン補充療法におけるエストロゲンおよびプロゲステロゲンの動脈硬化発症リスクへの影響
京都府立医科大学大学院 女性生涯医科学
伊藤 文武
- 2) 【臨床研究部門】 中高年女性の精神・身体症状の特性, および食品・栄養素がそれらに与える影響について
東京医科歯科大学医学部附属病院 周産・女性診療科
廣瀬明日香

17 : 30 ~ 17 : 35

閉会の辞

第2日 11月3日(日・祝) 第2会場 1F 「ナビスB・C」

8:00~8:50

モーニングセミナー2

共催：ウィメンズヘルス・ジャパン株式会社

低侵襲に行う手動真空吸引法(MVA)~クリニックにおけるこれからの経営戦略~

座長 久留米大学 産婦人科学講座 吉里 俊幸

MVAの安全性と有用性~合併症の観点と技術の標準化~

演者 谷口病院 谷口 武

産婦人科の処置や経腔手術の疼痛管理~簡易な傍頸管ブロック(PCB)とその注意事項~

演者 さのウィメンズクリニック 佐野 正敏

すべての人に低侵襲を!~PCBとMVAによる安全で安心な人工妊娠中絶・流産手術~

演者 田園調布オリーブレディースクリニック 杉山 太郎

9:00~9:30

教育講演4

栄養学から見た女性のがん予防—基礎研究から臨床応用へ—

座長 鹿児島大学名誉教授 堂地 勉

演者 中村学園大学大学院 栄養科学研究科 中野 修治

9:30~10:00

教育講演5

女性におけるテストステロンの意義

座長 東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻加齢医学講座

秋下 雅弘

演者 医療法人社団誠和会牟田病院 柳瀬 敏彦

10:00~10:30

教育講演6

コホート研究から学ぶ脳卒中の予防と管理

座長 群馬大学大学院 保健学研究科 林 邦彦

演者 九州大学大学院医学研究院 病態機能内科学 北園 孝成

12:20~13:20

ランチョンセミナー6

共催：ゼリア新薬工業株式会社

婦人科領域における鉄欠乏性貧血の重要性

座長 久留米大学 産科婦人科学教室
 演者 北海道赤十字血液センター 事業推進二部
 慶應義塾大学 産婦人科学教室

牛嶋 公生
 生田 克哉
 阪 埜 浩司

14:00~18:00

福岡県産婦人科医会 HPVV フォーラム

共催：福岡県産婦人科医会

「子宮頸がんワクチンを考えるー公開フォーラム福岡ー」

開会 福岡県産婦人科医会 副会長
 挨拶 福岡県産婦人科医会 会長
 座長 久留米大学 産科婦人科学教室 主任教授／福岡産科婦人科学会 会長
 福岡県産婦人科医会 副会長

深川 良二
 平川 俊夫
 牛嶋 公生
 濱口 欣也

- 1) 知っておくべき子宮頸がんのこと
 産業医科大学 産婦人科
 吉野 潔
 - 2) HPV ワクチンの積極的勧奨差し控えの弊害を低減するために求められること
 大阪大学 産婦人科
 上田 豊
 - 3) HPV ワクチンの有害事象を考える
 福岡看護大学基礎・基礎看護部門基礎・専門基礎分野
 福岡歯科大学医科歯科総合病院予防接種センター
 岡田 賢司
 - 4) 子宮頸がんワクチン副反応症例・実情について（仮）
 九州大学 麻酔科
 前田 愛子
 - 5) 自見はなこ先生よりビデオメッセージ
 参議院議員
 自見はなこ
 - 6) 福岡県立大学看護学部学生ディスカッション
 監修：福岡県立大学 看護学部
 松浦 賢長
- 司会・進行：大阪大学 産婦人科
 上田 豊

第2日 11月3日(日・祝) 第3会場 1F 「ナビスA」

8:00~8:50

モーニングセミナー3

共催：株式会社日本生物製剤

更年期からのヘルスケアとアンチエイジング：プラセンタ療法の役割

座長 獨協医科大学 産科婦人科学
演者 小池レディスクリニック

北澤正文
小池浩司

9:00~10:00

【第1会場の中継】(学会指定プログラム)

10:40~11:40

【第1会場の中継】(専門医共通講習2) **P**

12:20~13:20

ランチョンセミナー7

共催：DKSH ジャパン株式会社

GSM, 見ているようで見えていなかった古くて新しい疾患

座長 大阪市立大学大学院医学研究科 女性生涯医学講座
演者 女性医療クリニック LUNA 心斎橋
大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器病態学

古山将康
二宮典子

14:00~14:21

一般演題(口演)「検査」

座長 国立病院機構福岡東医療センター 婦人科

内田聡子

O-058. 不妊女性における子宮内細菌叢検査の有用性の検討

つばきウイメンズクリニック

鍋田 基生

O-059. 現代に見合った日本版エジンバラ産後うつ病自己評価表のカットオフ値の検討

岩手医科大学 産婦人科

佐々木由梨

O-060. 入院加療を要した骨盤内炎症性疾患53例の後方視的検討

埼玉医科大学病院 産婦人科

松田 尚子

14 : 21 ~ 14 : 49

一般演題（口演）「疫学1」

座長 長崎大学 産婦人科

北 島 道 夫

- O-061. 40歳代子宮内膜症罹患患者における骨代謝と脂質代謝に関する検討
三井記念病院 産婦人科／東京大学婦人科学教室
平野 栄来
- O-062. 子宮筋腫と高血圧症は関連する～日本ナースヘルス研究 JNHS より～
飯田橋レディースクリニック
岡野 浩哉
- O-063. 繰り返す人工妊娠中絶，社会的ハイリスク妊婦，被虐待，虐待加害は病院で認識・対応されているか
＜病院職員対象の質問紙調査＞
京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系健康情報学分野
池田裕美枝
- O-064. 医療機関を受診せず妊娠を試みている女性の実態調査
国立病院機構 弘前病院 産婦人科
飯野 香理

14 : 49 ~ 15 : 10

一般演題（口演）「その他」

座長 北海道大学病院 婦人科

小 林 範 子

- O-065. 多診療科・多職種による小児泌尿生殖器疾患チーム～cloaca board～発足と婦人科の役割
新潟大学大学院医歯学総合研究科
小林 暁子
- O-066. 就労女性の更年期症状とワーク・エンゲイジメント，労働生産性の関連の検討
東北大学大学院医学系研究科
橋本 恵子
- O-067. 性暴力被害者支援センター全国インタビュー調査～病院拠点型は最適解か？～
兵庫県立尼崎総合医療センター
田口 奈緒

15 : 20 ~ 17 : 50

第4回産科婦人科医のための乳がん検診参画に向けての講習会 (九州産婦人科乳腺医学会第6回学術集会)

共催：公益社団法人日本産婦人科医会／一般社団法人日本産婦人科乳腺医学会九州支部

挨拶 日本産婦人科医会 常務理事

鈴 木 光 明

座長 日本産婦人科医会 がん対策委員会 委員

大 村 峯 夫

- 1) 妊娠関連乳癌～妊娠期乳房超音波検診による早期発見をめざして～
坂井市立三国病院 産婦人科
加藤 栄一

2) マンモグラフィ読影のコツ！

川崎医科大学 乳腺甲状腺外科

野村 長久

3) 超音波検査による乳癌検診に向けて

公立学校共済組合四国中央病院 健康管理科

濱田 信一

第2日 11月3日(日・祝) 第4会場 1F 「アルゴスB」

8:00~8:50

モーニングセミナー4

共催：ハルテック株式会社/Fotona d.o.o.

婦人科クリニックにおけるVEL (Vaginal Er: Smooth Laser) の有用性についての検討

座長 藤田医科大学病院 国際医療センター/山王メディカルセンター 女性医療センター

演者 佐々木レディースクリニック
佐々木レディースクリニック

太田博明
田島紀和子
佐々木 淑

10:10~10:31

一般演題(口演)「月経異常3」

座長 横浜労災病院 産婦人科

茶木 修

O-068. 月経困難症と鑑別を要した月経時の激しい腹痛や貧血を呈した3症例

はまだ産婦人科

濱田 寛子

O-069. 直腸子宮内膜症の薬物療法に関する検討

大阪中央病院 婦人科

西田 浩孝

O-070. 当科で経験した気胸の検討

昭和大学 医学部 産婦人科学講座

池本 舞

10:31~10:52

一般演題(口演)「基礎研究」

座長 旭川医科大学 産婦人科

加藤 育民

O-071. 当帰芍薬散の着床不全モデルラットに対する改善効果および子宮内膜LIF産生作用

株式会社ツムラ 漢方研究開発本部 ツムラ漢方研究所

寺脇 潔

O-072. 閉経ラットモデルにおけるフラクショナル炭酸ガスレーザー照射による腔粘膜の組織学的評価

聖マリアンナ医科大学 産婦人科学

澤田 紫乃

O-073. 卵巣摘出肥満ラットにおいてオキシトシンが食行動および栄養代謝機構に及ぼす影響

徳島大学大学院医歯薬学研究部 産科婦人科学分野

岩佐 武

10:52~11:20

一般演題（口演）「更年期・漢方」

座長 京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学

江川 美保

O-074. 女性外来における更年期障害患者の東洋医学的特徴

宮崎大学医学部産婦人科

山口 昌俊

O-075. 芍薬甘草湯が無効の有痛性腓腹筋痙攣（こむら返り）に対して別の漢方薬が奏効した1症例

～病態背後の体液出納から考える～

東北大学病院 産科婦人科

大澤 稔

O-076. ローヤルゼリー摂取が閉経後早期女性の体組成、および血清脂質に及ぼす影響

無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験

愛知医科大学 医学部 産婦人科

松下 宏

O-077. 更年期女性のコーヒー摂取習慣はBMI・体脂肪率の低さに関連する

東京医科歯科大学 生殖機能協関係学分野

米倉 由華

12:20~13:20

ランチョンセミナー8

共催：メルスモン製薬株式会社

更年期障害におけるヒト胎盤抽出物の可能性 part 3

座長 医療法人社団厚生会川口ケアセンター

可世木 久 幸

演者 田辺レディースクリニック

田 辺 晃 子

14:00~16:00

シンポジウム4「心臓疾患の移行期医療（周産期—小児循環器—循環器内科—周産期）」

座長 三重大学大学院医学系研究科 産科婦人科学教室

池 田 智 明

慶應義塾大学 産婦人科学教室

田 中 守

1) 先天性心疾患の胎児診断の重要性～胎児期から始まる新生児期治療～

福岡市立こども病院 胎児循環器科・産科

北代 祐三

2) 先天性心疾患外科手術と移行期医療

自治医科大学とちぎ子ども医療センター 小児・先天性心臓血管外科

自治医科大学附属病院 成人先天性心疾患センター

河田 政明

3) 思春期・移行期の先天性心疾患女性患者

兵庫県立こども病院 循環器内科

城戸佐知子

4) 先天性心疾患女性に対する妊娠前相談

九州大学病院 総合周産期母子医療センター

日高 庸博

5) 先天性心疾患妊婦の管理

国立循環器病研究センター 産婦人科

吉松 淳

16:00~16:28

一般演題（口演）「看護・保健」

座長 埼玉県立大学大学院研究科

飯岡 由紀子

- O-078. 勤労高齢女性の労働適応能力と健康習慣との関係
大阪労災病院 治療就労両立支援センター
井谷 美幸
- O-079. 女性の健康支援ができる“かかりつけ薬剤師”養成研修の課題と展望
～妊娠と薬情報センターとのコラボ研修を通じて～
NPO 法人 HAP (HealthyAgingProjectsForWomen) / ケイ薬局
宮原富士子
- O-080. 女性の健康支援ができる“かかりつけ薬剤師”養成研修の課題と展望
～緊急避妊薬・避妊に関わる研修を通じて～
NPO 法人 HAP (HealthyAgingProjectsForWomen) / ケイ薬局
宮原富士子
- O-081. 外陰部の衛生管理と GSM
三井記念病院 産婦人科
上島 千春

16:28~16:49

一般演題（口演）「疫学2」

座長 久留米大学 産婦人科

駒井 幹

- O-082. 閉経前女性の鉄欠乏（挙児希望女性のデータから）
はなおか IVF クリニック品川
花岡 正智
- O-083. 閉経後の女性型脱毛症とエクオール産生能との関連性—横断的調査研究—
大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部 佐賀栄養製品研究所
宮川 春菜
- O-084. 「岩木健康増進プロジェクト」における一般住民の血中性ホルモン濃度の加齢に伴う変化に関する調査研究
大塚製薬株式会社 ニュートラシューティカルズ事業部 佐賀栄養製品研究所/弘前大学 大学院医学研究科 女性の健康推進医学講座
上野 友美

11:40~12:10

一般演題(ポスター)「漢方」

- P-103. 乳癌内分泌療法に伴う多様な更年期障害様症状に漢方治療が有効であった2例
公立学校共済組合 関東中央病院
岡部 葉子
- P-104. 子宮頸癌術後の多愁訴に対して漢方療法が有効であった1例
越谷市立病院 産婦人科
須賀 新
- P-105. 鉄欠乏性貧血に対する鉄剤治療に人参養栄湯を併用することにより疲労感, 不安が改善する
大阪大学 医学部 産婦人科
宮本真由子
- P-106. 女性健康外来における漢方処方の実際
越谷市立病院 産婦人科
糸賀 知子
- P-107. 異常発汗に補中益気湯が有効であった1例
岡山市立市民病院 産婦人科
徳毛 敬三
- P-108. 子宮内膜症患者の月経困難症に対する当帰芍薬散の有効性および安全性に関する検討
鳥取大学 医学部 産科婦人科
谷口 文紀
- P-109. 鉄剤の内服が副作用により困難な患者に対し, 人参養栄湯を処方し改善をみた2症例
公益財団法人 ライフ・エクステンション研究所永寿総合病院
横田めぐみ
- P-110. 膣口部の疼痛に五積散が著効した1例
上五島病院 産婦人科
宮崎 恭子
- P-111. 産褥うつ症状にキユウ帰調血飲を使用した経験
東府中病院 産婦人科
里見 操緒
- P-112. 月経前症候群(PMS)への漢方薬やエチニルエストラジオール・ドロスピレノン配合剤の有用性
奈良県総合医療センター 産婦人科
佐道 俊幸
- P-113. 神経因性膀胱を合併した慢性外陰痛(Vulvodynia)に対して竜胆瀉肝湯が奏効した一例
永寿総合病院
若山嘉佑子
- P-114. 当院における妊婦の頭痛に対する呉茱萸湯の有効性についての検討
医療法人天信会 あまがせ産婦人科
近藤 晴彦
- P-115. 子宮脱患者のペッサリーリング使用中の帯下異常に対する竜胆瀉肝湯の効果
金沢医科大学 産科婦人科学講座
大阪 康宏

- P-116. 思春期のピル導入時に漢方併用で効果のあった2症例
JCHO 佐賀中部病院
野口 光代

一般演題（ポスター）「OC」

- P-117. 子宮内膜症術後の再発抑制におけるジエノゲストと LEP 製剤の有効性と安全性の比較検討—ランダム化平行群間比較試験の中間報告
箕面市立病院
戸田有朱香
- P-118. D ダイマー値計測がドロスピレノン／エチニルエストラジオール内服後の肺血栓塞栓症の発症予測に有用と考えられた2例
亀田総合病院 初期臨床研修センター
李 美慧
- P-119. 長期連続投与 LEP ジェミーナ・ヤーズフレックスの臨床上的での使い分けを考える
木内女性クリニック
木内 千暁
- P-120. 産婦人科医を対象とした緊急避妊薬（EC）の処方の実際と今後のあり方についてのアンケート調査結果
府中病院
稲垣 聖子
- P-121. 子宮内避妊具の子宮穿孔に対し、鏡視下手術にて摘出した2例
熊本赤十字病院 産婦人科
荒金 太

一般演題（ポスター）「骨盤臓器脱・排尿障害」

- P-122. 当院での腹腔鏡下仙骨陰固定術の中期的手術成績と、P-QOL を用いたアンケート調査結果についての検討
松山赤十字病院
上野 晃子
- P-123. 当院における骨盤臓器脱に対する手術治療の成績
独立行政法人国立病院機構弘前病院
丹藤 伴江
- P-124. 当科における腹腔鏡下仙骨陰固定術（LSC）導入の現状
徳島大学 医学部 産科婦人科
吉田加奈子
- P-125. 当院における骨盤臓器脱症例に対するベッサリーリング自己着脱管理の有効性
浜松医科大学 産婦人科／聖隷沼津病院 産婦人科
谷口千津子
- P-126. 閉経関連泌尿生殖器症候群の局所症状と『頻尿』『尿もれ』の独立した疫学的相関について
GSM 研究会／三井記念病院 産婦人科
中田 真木
- P-127. 腔粘膜剥離を行わない腔閉鎖術
市立芦屋病院
木村 俊夫
- P-128. 子宮摘出後断端脱の小腸瘤に対する TFS 手術
湘南鎌倉総合病院 産婦人科
渡邊 零美

- P-129. 当院での腹腔鏡下仙骨腔固定術
王子総合病院
金川 明功
- P-130. 完全子宮脱を合併した巨大卵巣境界悪性腫瘍に対して、子宮全摘術と両側付属器摘出術と同時に腔断端挙上術をあわせて施行した1例
京都第一赤十字病院
松尾 精記

一般演題（ポスター）「オフィスギネコロジー」

- P-131. 中高年外来における後期高齢患者の後方視的検討
獨協医科大学 産科婦人科
添田わかな
- P-132. 炭酸ガスレーザー蒸散が有用であった外陰部多発尖圭コンジローマの1症例
産科・婦人科 江川クリニック
江川 晴人
- P-133. 複数科からの処方原因と考えられる閉経後不正性器出血の1例
市立伊丹病院 産婦人科
雨宮 京夏
- P-134. 小児専門病院での office gynecology の実際
神奈川県立こども医療センター 産婦人科
佐々木 恵
- P-135. 若年女性の相談窓口 ユースクリニックを開設して
藤沢女性のクリニック もんま
門間 美佳

一般演題（ポスター）「心血管系疾患」

- P-136. ホルモン補充周期法による不妊治療中に脳静脈洞血栓症を発症した先天性アンチトロンビン欠乏症の検討
国立循環器病研究センター 周産期遺伝相談室／国立循環器病研究センター 周産期婦人科
根木 玲子
- P-137. ジエノゲストの長期投与が子宮内膜症女性のテストステロン活性と血管内皮機能に及ぼす影響
愛知医科大学 産婦人科
篠原 康一
- P-138. 当科におけるがん関連血栓塞栓症管理の現状
弘前大学大学院医学研究科 産科婦人科学講座
三浦 理絵

一般演題（ポスター）「看護・保健」

- P-139. 現代の更年期の捉え方と更年期対処方法—テキストマニング法を用いて—
東北大学大学院医学系研究科
吉沢豊予子
- P-140. 当院産婦人科における排尿ケアチームの取り組みについて
名古屋第一赤十字病院 産婦人科
奥原 充香

- P-141. 看護師の運動やスポーツによる健康法と更年期症状との関連
徳島赤十字病院
松崎 和代
- P-142. 成熟期女性の婦人科検診の現状と関連要因の検討
神戸大学 大学院 保健学研究科 看護学領域 母性看護学分野
千場 直美
- P-143. 当院の高度生殖医療を受けている患者への経済負担に関するアンケート調査
産婦人科クリニックさくら
中村 忍

一般演題（ポスター）「栄養・運動」

- P-144. 思春期女子アスリートの指導者への意識調査から見えた産婦人科が介入すべき課題
屋島総合病院 産婦人科
河西 邦浩
- P-145. 続発性無月経を主訴として当科を受診した陸上選手の6症例
JA 北海道厚生連 札幌厚生病院
細川 亜美
- P-146. 摂食障害アスリートに対し多領域連携の診療によって改善した1例
順天堂大学医学部附属浦安病院／医療法人館出張佐藤会フィーカレディースクリニック
窪 麻由美
- P-147. 妊娠初期の便秘の実態と、腸内細菌叢及び食習慣との関連性
株式会社ナチュラルサイエンス
藤浪 未沙
- P-148. A 県内の女子高生陸上競技選手を対象とした健康調査
大館市立総合病院 産婦人科／むつ総合病院 産婦人科
水沼 楨人
- P-149. 青森県内の女子水泳競技選手を対象としたスポーツ障害・月経異常の発生状況及び関連因子、対処法の認知度に関する調査
弘前大学大学院 産科婦人科学講座
高林 杏奈
- P-150. 女性アスリート外来受診患者の摂食障害の有症率と EAT26 の有効性の検討
順天堂大学 医学部 産婦人科
尾崎 理恵
- P-151. 妊娠女性の25ヒドロキシビタミンD値と血清葉酸値の検討
総合大雄会病院
南谷 智之
- P-152. ジュニア陸上競技選手における初経発来を予測するBMI
埼玉医科大学病院 産科婦人科／公益財団法人 日本陸上競技連盟 医事委員会
難波 聡

一般演題（ポスター）「その他」

- P-153. 乳頭痛を契機に発見された自律性反復性卵巣嚢胞の1例
中部労災病院
大岩 絢子

- P-154. 当院における産後ケア事業の現状と課題
町田市民病院 産婦人科
加藤 有美
- P-155. 妊娠中に高度異型性（CIN3）と診断され産後に円錐切除術施行後、無症候性の骨盤内留血症を発症した一例
医療法人社団吉徳会 あさぎり病院 産婦人科
田中あゆみ
- P-156. 佐賀県における性暴力被害状況の検討
佐賀県医療センター 好生館 産婦人科
安永 牧生
- P-157. 子宮内膜症性嚢胞は子宮動脈血管抵抗を上昇させる
京都府立医科大学大学院 女性生涯医科学
藁谷深洋子
- P-158. 社会的ハイリスク妊娠における避妊指導の実際
長野赤十字病院
山本かおり
- P-159. 当院における産婦人科女性医師の妊娠・出産・育児とキャリアの現状
都立多摩総合医療センター 産婦人科
櫻井 香織
- P-160. 幼児期に尖圭コンジローマと診断され性的虐待を否定できない1例
川崎医科大学附属病院 産婦人科
松本 桂子
- P-161. 術前に卵巣広汎性浮腫が疑われた正常卵巣捻転の一例
済生会京都府病院
清水 美代
- P-162. Ovarian remnant syndrome の一例：
脇本産婦人科
細見 麻衣
- P-163. 当院での総排泄腔遺残症管理の現状と課題
東北大学病院 産婦人科
志賀 尚美
- P-164. 三重県における女性アスリート支援事業と当院における思春期女子外来
三重中央医療センター 産婦人科／三重レディースクリニック
神元 有紀
- P-165. 40歳代に子宮留血腫を初めて発症し、wunderlich 症候群と診断された経産婦の一例
総合大雄会病院
岡崎 友里
- P-166. 開業医での緊急避妊薬（EC）処方において考えることと今後の課題
順天堂医院
山田 由季
- P-167. 中期中絶に至る要因についての検討
勤医協札幌病院 産婦人科
西岡 利泰
- P-168. 府下学校現場における性に関する問題と外部講師のニーズに関する調査
医療法人定生会 谷口病院／一般社団法人 大阪産婦人科医会
谷口 武

- P-169. 女性の健康に対する女性および企業の実態と今後求められる対策
NPO 法人女性の健康とメノポーズ協会
松原 爽
- P-170. 急性腹症を契機に診断が修正された子宮・尿路奇形の1症例
新潟大学 医学部 産婦人科
工藤 梨沙
- P-171. 稀少部位子宮内膜症 21 例の検討
岡崎市民病院
近田 琴美
- P-172. 女性の健康支援ができる“かかりつけ薬剤師”養成研修の成果と課題～OATHAS 研修参加者分析を通じて～
NPO 法人 HAP (Healthy Aging Projects For Women) / ケイ薬局
若林由香子
- P-173. リンパ脈管筋腫症を有する女性への産婦人科医の関わり
JR 東京総合病院 産婦人科
福岡 佳代
- P-174. 全国ワースト 3 位の発生状況である岡山県でみる梅毒診療の当院での経験
総合病院 岡山赤十字病院 産婦人科
江口 武志
- P-175. 高度医療機関における Trauma Informed care プログラムの実践
一般社団法人 WiTHs / 畿央大学
荒木 智子
- P-176. 42 歳で Turner 症候群と診断した橋本病の一例
京都医療センター 内分泌・代謝内科 / 関西医科大学 産科学・婦人科学講座
小林真以子
- P-177. Wunderlich 症候群の 3 症例と OHVIRA 症候群の 1 症例の報告
磐田市立総合病院 産婦人科
勝又 佳菜
- P-178. 三重県における美容師会連携による女性健康推進の取り組み
三重大学附属病院 産科婦人科
金田 倫子
- P-179. 当院における妊孕性温存療法の現状
札幌医科大学附属病院 産婦人科学講座
久野 芳佳
- P-180. 更年期症状の疑いで他科から婦人科に紹介された症例の転帰
国立国際医療研究センター 産婦人科
高本 真弥
- P-181. 当院初診時 15 歳以下の患者の検討
豊橋市民病院 産婦人科
岡田真由美
- P-182. 当院における性同一性障害患者に対するホルモン治療の現況
宮崎善仁会病院 婦人科
米田由香里
- P-183. 社会的孤立状態にある女性に対する病院ソーシャルワーカーの実践と課題
京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系健康情報学分野
池田裕美枝
- P-184. 閉経後不正性器出血の原因がサプリメント内服と推測された症例
市立伊丹病院
金 美娘

- P-185. 女性高齢者の『夫源病』を考える
長野県立木曽病院 産婦人科
吉岡 郁郎
- P-186. 当院における産後うつ病自己調査票（EPDS）を用いたうつ状態のスクリーニングの検討
つばきウイメンズクリニック
鵜久森夏世
- P-187. 産後ケア病床の立ち上げの経験（第3報）
東京都済生会中央病院 産婦人科
弟子丸亮太
- P-188. 千葉性暴力被害支援センター（ちさと）の開設より5年間の活動について
独立行政法人国立病院機構 千葉医療センター
片山 恵里
- P-189. 当院で経験した子宮形態異常の7例
東京慈恵会医科大学附属病院
柳田 聡
- P-190. 女性特有の症状について対面を基本とする診療への大学生の意識調査（適切な受診勧奨のために）
奈良大学 社会学部 総合社会学科／奈良県立医科大学 産婦人科／奈良女子大学 ワークライフ支援相談室
島本太香子
- P-191. 当院における流産手術に対する手動真空吸引法の17例の検討
立正佼成会附属佼成病院 産婦人科
岡 愛子
- P-192. ミレーナによる下腹痛で子宮全摘した一例
京都第一赤十字病院
小木曾 望
- P-193. 当院を受診した性暴力被害者の現状と問題点
昭和大学病院 産婦人科学講座
宮上 景子
- P-194. 当科で経験した早期梅毒の治療経過に関する検討
愛知医科大学 産婦人科
野口 靖之
- P-195. 4ヶ月・3歳半の母親における孤独感に関するアンケート調査
大阪大学大学院医学系研究科産科学婦人科学
八木 麻未
- P-196. 女性の健康支援の取組の実態に関する調査—保険薬局における取組について—
国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター 母性内科
本田 由佳
- P-197. テキストマイニングを用いた女性の健康支援に関する研究の現状について—医中誌で検索した我が国の過去5年間の文献の分析—
国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター 母性内科
本田 由佳

第2日 11月3日(日・祝) 中継会場 3F 「瑠」

※お子様連れ方専用の会場となります。9:00~17:35 第1会場の中継を行います。

10:40~11:40

【第1会場の中継】(専門医共通講習2) **P**

14:00~16:00

【第1会場の中継】(シンポジウム3) **P**